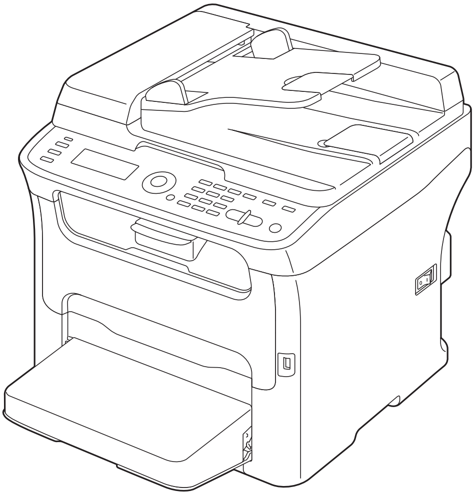
KONICA MINOLTA

magicolor 1690MF
インストレーションガイド

はじめにお読みください

プリンタ/コピー/スキャナ ユーザーズガイド、ファクスユーザーズガイド、リファレンスガイドはDocumentation CD-ROMに収録しています。



第1章　お使いになる前に ･････････13
第2章　必要なシステム ･･･････････35
第3章　ドライバのインストール ････････････43
第4章　マニュアル ･･･････････････69
第5章　ユーザー登録（オンライン登録） ･････････71
第6章　消耗品の注文 ･････････････72
第7章　各言語(英語を含む)のドライバについて ････････72
第8章　アプリケーションのインストール ････････････73
第9章　プリンタドライバの初期設定 ･････････････････････87
第10章　プリンタセッテイリスト(Configuration Page)について ･････････････････89

A0HF-9232-13

はじめに

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。magicolor 1690MF は、Windows と Macintosh 環境でお使いいただくのに最適なプリンタ複合機です。

登録商標および商標

KONICA MINOLTA および KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングス株式会社の商標および登録商標です。magicolor および PageScope は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の商標および登録商標です。

本書に記載されているその他の製品名は各社の商標または登録商標です。

著作権について

本書の著作権はコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属します。書面によるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の承諾なく、本書の一部または全部を複写もしくはいかなる媒体への転載、いかなる言語への翻訳をすることはできません。

本書について

本書は、改良のため予告なしに変更することがあります。本書の内容に関しては、誤りや記述漏れのないよう万全を期して作成しておりますが、本書中の不備についてお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は、本書による特定の商用などの目的に対する利用についての保証はいたしておりません。

本書の記載事項からはずれて本機を操作・運用したことによる偶然の損害、特別・重大な損害などの影響について、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は保証・責任を負いかねますのでご了承ください。

ソフトウェア使用許諾契約書

本パッケージにはコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社（以下、「KMBT」）より提供される、プリンタシステムの一部を構成するソフトウェア（以下、「プリンティングソフトウェア」）、特殊な暗号化フォーマットにデジタルコード化された機械可読アウトラインデータ（以下、「フォントプログラム」）、その他プリンティングソフトウェアと連動しコンピュータシステム上で動作するソフトウェア（以下、「ホストソフトウェア」）、そして関連する説明資料（以下、「ドキュメンテーション」）が含まれています。

本契約において「本ソフトウェア」とはプリンティングソフトウェア、フォントプログラム、ホストソフトウェアの総称で、それらすべてのアップグレード版、修正版、追加版、複製物を含みます。

本ソフトウェアは以下の条件の下でお客様にご使用いただいております。

以下ご同意くださった場合に限り、本ソフトウェアおよびドキュメンテーションを使用することのできる非独占的、譲渡不可のライセンスを KMBT により付与いたします。

1. お客様は、お客様の日常業務での使用目的に限り、本ソフトウェアおよび、それに伴うフォントプログラムを使用することができます。
2. 上記 1. に定義されているフォントプログラムのライセンスに加え、お客様は、フォントの重み、スタイル、文字・数字・シンボルのバージョンをプリンティングソフトウェアを使用するコンピュータにおいて再生表示することができます。
3. お客様はバックアップ用にホストソフトウェアをひとつ複製することができます。ただし、その複製物はいかなるコンピュータにおいてもインストールあるいは使用されないことを条件とします。ただし、プリンティングソフトウェアが実行されているプリンティングシステムと使用するときに限り、ホストソフトウェアを複数のコンピュータにインストールすることができます。
4. 本契約の元、お客様はライセンシーとしての本ソフトウェアおよびドキュメンテーションに対する権利および所有権を第三者 (以下、譲受人) に譲渡することができます。ただし、お客様が当該譲受人に本ソフトウェアやドキュメンテーションおよびそれらの複製物のすべてを譲渡し、当該譲受人が本契約の諸条件について同意している場合に限ります。
5. お客様は本ソフトウェアやドキュメンテーションを変更、改作、翻訳したりすることはできません。
6. お客様は本ソフトウェアを改造、逆アセンブル、暗号解読、リバースエンジニアリング、逆コンパイルすることはできません。
7. 本ソフトウェア、ドキュメンテーション、およびそれらの複製物に対する権利および所有権その他の権利はすべて KMBT およびそのライセンサーに帰属します。
8. 商標は、商標の所有者名を明示し、容認された商標慣行に従って使用されるものとします。商標の使用は、本ソフトウェアによって生成された印刷出力の識別を目的とする場合に限られます。いかなる商標であっても、こうした使用によって当該の商標の所有権がお客様に付与されることはありません。
9. お客様は、ご自身が使用されない本ソフトウェアあるいはその複製物、または未使用の記憶媒体に収められた本ソフトウェアを貸与、リース、使用許諾、譲渡することはできません。ただし、上述の、すべての本ソフトウェアおよびドキュメンテーションを永久的に譲渡する場合を除きます。
10. KMBT およびそのライセンサーは、損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、本ソフトウェアの使用に付随または関連して生ずる間接的、懲罰的あるいは実害、利益損失、財産損失についていかなる場合においても、また第三者からのいかなるクレームに対しても一切の責任を負いません。KMBT およびそのライセンサーは、本ソフトウェアの使用に関して、明示であるか黙示であるかを問わず、商品性または特定の用途への適合性、所有権、第３者の権利を侵害しないことへの保証を含むがこれに限定されず、すべての保証を否認します。ある国や司法機関、行政によっては付随的、間接的、あるいは実害の例外あるいは限定が認められず、お客様に上記の制限はあてはまらない場合もあります。

11. Notice to Government End Users（本規定に関して：本規定は米国政府機関のエンドユーザー以外の方には適用されません。）The Software is a “commercial item,” as that term is defined at 48 C.F.R.2.101, consisting of “commercial computer software” and “commercial computer software documentation,” as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4, all U.S. Government End Users acquire the Software with only those rights set forth herein.
12. 本ソフトウェアをいかなる国においても輸出管理に関連した法規制に違反した形で輸出することはできません。

安全にお使いいただくために

製品を安全にお使いいただくために、必ず以下の「取扱上の注意」をよくお読みになってください。また、この説明書の内容を十分理解してから、本機の電源を入れるようにしてください。

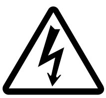
■ このインストレーションガイドはいつでも見られる場所に大切に保管ください。

絵記号の意味

このインストレーションガイドおよび製品への表示では、製品をただしくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



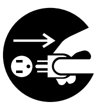
△ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は高温注意）が描かれています。



⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

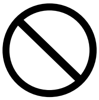
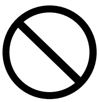
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

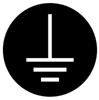
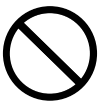
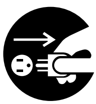
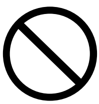


● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

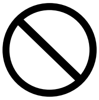
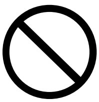
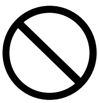
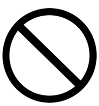
この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。

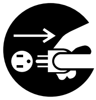
⚠警告

	● 本製品を改造しないでください。火災・感電のおそれがあります。また、レーザーを使用している機器にはレーザー光源があり、失明のおそれがあります。 ● 本製品の固定されているカバーやパネルなどは外さないでください。製品によっては、内部で高電圧の部分やレーザー光源を使用しているものがあり、感電や失明のおそれがあります。
	● 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。不適切な電源コードを使用すると火災・感電のおそれがあります。 ● この製品の電源コードを他の製品に転用しないでください。火災・感電のおそれがあります。 ● 電源コードを傷つけたり、加工したり、重いものを載せたり、加熱したり、無理にねじったり、曲げたり、引っぱったりして破損させないでください。傷んだ電源コード（芯線の露出、断線等）を使用すると火災のおそれがあります。
	● 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。 ● タコ足配線をしないでください。コンセントに表示された電流値を超えて使用すると、火災、感電のおそれがあります。 ● 原則的に延長コードは使用しないで下さい。火災、感電のおそれがあります。やむを得ず延長コードを使用する場合は、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご相談ください。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
	電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災、感電のおそれがあります。

	必ずアース接続してください。アース接続しないで、万一漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。 ● アースを接続する場合は必ず電源プラグを電源に取り付ける前に行ってください。 ● アース接続を取り外す場合は必ず電源プラグを電源から取り外してから行ってください。 アース線を接続する場合は、以下のいずれかの場所に取り付けるようにしてください。 ● コンセントのアース端子 ● 接地工事を施してある接地端子（第 D 種） 次のような所には絶対にアース線を取り付けないでください。 ● ガス管（ガス爆発の原因になります） ● 電話専用アース（落雷時に大きな電流が流れ、火災・感電のおそれがあります） ● 水道管（途中が樹脂になっていて、アースの役目を果たさない場合があります）
	本製品の上に水などの入った花瓶等の容器や、クリップ等の小さな金属物などを置かないでください。こぼれて製品内に入った場合、火災、感電のおそれがあります。万一、金属片、水、液体等の異物が本製品の内部に入った場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご連絡ください。
	● 本製品が異常に熱くなったり、煙、異臭、異音が発生するなどの異常が発生した場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご連絡ください。 ● 本製品を落としたり、カバーを破損した場合は、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社カスタマ・サポートにご連絡ください。そのまま使用しますと、火災・感電のおそれがあります。
	トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。

⚠注意

	● 本製品をほこりの多い場所や調理台・風呂場・加湿器の側など油煙や湯気の当たる場所には置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。 ● 本製品を不安定な台の上や傾いたところ、振動・衝撃の多いところに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
	● 本製品を設置したら固定脚を使用して固定してください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。インストレーションガイドで固定脚を使用するよう指示がある製品については、固定脚で本体を固定してください。動いたり、倒れたりして怪我の原因になることがあります。
	本製品の内部にはやけどの原因となる高温部分があります。紙づまりの処置など内部を点検するときは、「高温注意」を促す表示がある部分（定着器周辺など）に、触れないでください。
	● 本製品の通風口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。 ● 本製品の周囲で引火性のスプレイや液体、ガス等を使用しないでください。火災の原因となります。
	● トナーユニットや感光体ユニットは、フロッピーディスクや時計等磁気に弱いものの近くには保管しないでください。これら製品の機能に障害を与える可能性があります。 ● トナーカートリッジや感光体等を子供の手の届くところに放置しないで下さい。なめたり食べたりすると健康に障害を来す原因になることがあります。
	● プラグを抜くときは電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 ● 電源プラグのまわりに物を置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。

	本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 連休等で本製品を長期間使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	● 本製品を移動する際は必ず使用書等で指定された場所を持って移動してください。製品が落下してけがの原因となります。 ● 本製品を狭い部屋等で使用される場合は、定期的に部屋の換気をしてください。換気の悪い状態で長期間使用すると健康に障害を与える可能性があります。 ● 電源プラグは年１回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。

もくじ

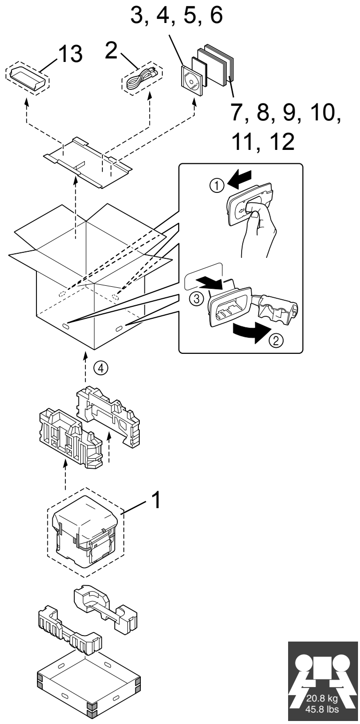
お使いになる前に 13
内容物の確認 13
設置スペース 14
設置場所 15
本機の設置 16
電話回線の接続 23
電源の投入 24
ファクスの初期設定 26
回線の設定 26
ダイアル種別の設定 28
ファクス番号の設定 29
発信元名の設定 30
CD-ROM の起動 31
CD-ROM の構成 32
Drivers 32
Applications 33
Documentation 34
必要なシステム 35
ネットワーク接続の場合の準備 36
DHCP を使用する場合 36

アドレスを手動設定する場合 37
USB 接続の場合の準備（Windows 7）...41
ドライバのインストール 43
接続方法によるインストール手順 43
ネットワーク接続の場合 46
プリンタドライバのインストール 46
スキャナドライバのインストール 52
ファクスドライバのインストール 54
USB 接続の場合 57
Windows 7 の場合 61
Windows Server 2008/Vista の場合 62
Windows XP/Server 2003 の場合 63
Windows 2000 の場合 66
マニュアル 69
ユーザー登録（オンライン登録）..71
消耗品の注文 72
各言語（英語を含む）のドライバについて 72
アプリケーションのインストール 73
LSU のインストール 73
LinkMagic のインストール 76
PageScope Net Care のインストール 81
PageScope Network Setup のインストール 83
PaperPort SE のインストール 85
プリンタドライバの初期設定 87
プリンタセッテイリスト（Configuration Page）について 89
プリンタセッテイリスト（Configuration Page）の印刷のしかた 89

お使いになる前に

内容物の確認

内容物がすべて揃っていることを確認してください。



1 本機

2 電源ケーブル

3 Drivers CD-ROM（プリンタドライバ、スキャナドライバ、ファクスドライバ）

4 Drivers CD-ROM for Windows 7/Mac OS X 10.6（プリンタドライバ、スキャナドライバ、ファクスドライバ）

5 Applications CD-ROM（LSU (Local Setup Utility)、LinkMagic、PageScope Net Care、PageScope Network setup、PaperPort SE）

6 Documentation CD-ROM（プリンタ / コピー / スキャナユーザーズガイド、ファクスユーザーズガイド、リファレンスガイド）

7 サポートセンターシール

8 クイックガイド

9 インストレーションガイド（本書）

10 電話機コード（6 極 2 芯：3m）

11 セーフティインフォメーションガイド

12 製品サポートとサービスのご案内

13 ダストカバー

コンピュータとの接続ケーブル（ネットワークケーブル、USB ケーブル）は含まれていません。販売店またはコンピュータショップにてお買い求めください。

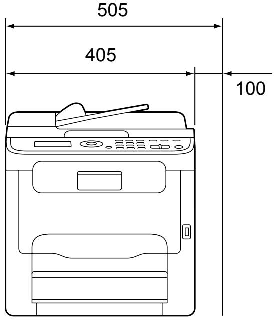
Documentation CD-ROM に収録されている PDF マニュアルについて詳しくは、「マニュアル」（p.69）をごらんください。

設置スペース

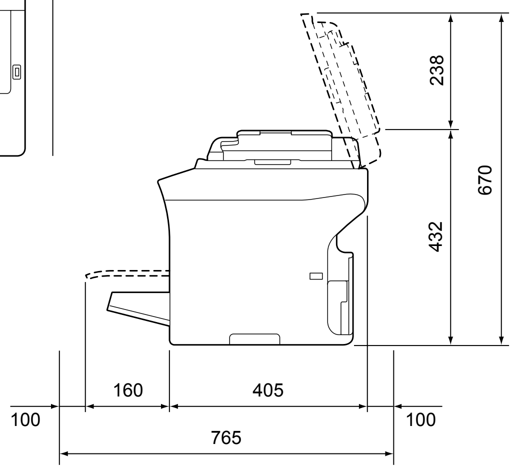
操作、消耗品の交換、点検などの作業を容易にするため、下図の設置スペースを確保してください。

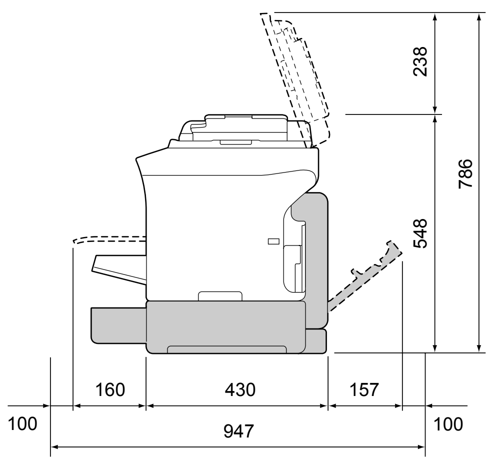
単位:mm

正面図



右側面図





上記イラストの網掛け部はオプションです。

設置場所

- 本機（消耗品、用紙を含む）の重量に耐えられる場所に設置してください。

構成	質量
消耗品（トナーカートリッジやイメージングカートリッジなど）を含む本体	約 20.8 kg

次のような場所に設置してください。

- 表面が固く、平らで、安定して、水平な（本体周辺がすべて 1° 以下の傾きの）場所。
- アース接地されている専用のコンセントに近い場所。
- お使いのコンピュータに近い場所。
- 使いやすさと適度な換気のため、十分に広い場所。
- 周囲の温度が 10 °C ～ 35 °C、湿度が 15% ～ 85%。

次のような場所には設置しないでください。

- 直射日光の当たる場所。
- 暖房機や冷房機が近くにあり、温度差、湿度の差が激しい場所。
- 風の吹く場所やほこりの多い場所。
- 直火のある場所や燃えやすい場所。
- 高電流の機器と同じコンセントに接続しないでください。
- コピー機やエアコンなどノイズが発生する機器や、冷蔵庫など強い磁力や電磁力の発生する機器に近い場所。
- 水、水道管、液体（飲物）の入った容器類、腐食性薬品や腐食性ガス（アンモニアなど）に近い場所。
- クリップやホッチキスの針などの細かい金属物が散らばっている場所。
- 激しい振動が起こる場所。

設置場所が水平かどうかは、普通の丸い鉛筆で確認できます。
鉛筆が転がれば、その場所は水平ではないということです。ケーブルなどの障害物が本機の下にはさまらないように注意し、本機が水平になるようにしてください。

- 温度差の激しい環境に本機を設置または移動した場合、本機内部で結露が起こり、印刷品質が低下する可能性があります。結露が起こった場合は、使用する前に約 1 時間置いてその環境に適応させてください。
- 本機が設置してある部屋で、加湿器や蒸発機を利用する場合は、精製した水または蒸留水を使用してください。水の中の不純物が空気中に放出されると、本機内部に溜まり、印刷品質低下の原因になります。

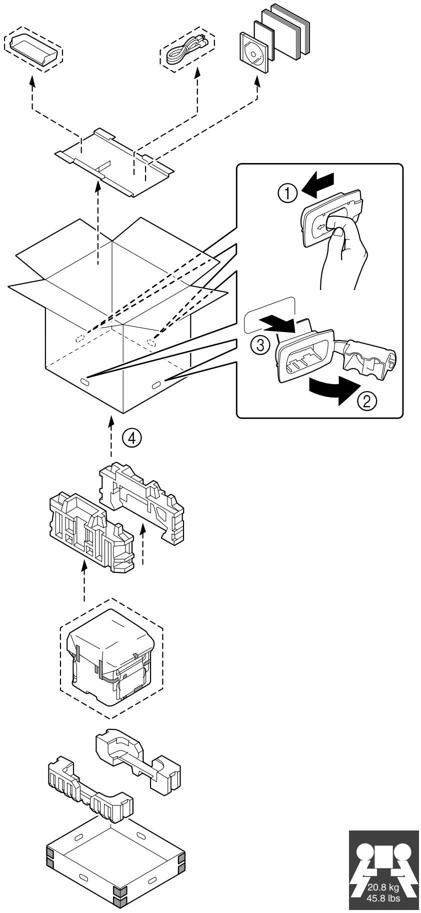
本機の設置

本機を移動または発送するときのために、梱包材や保護材は保管しておくことをお薦めします。

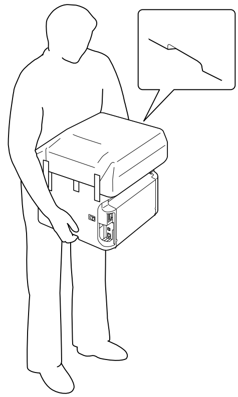
1 梱包箱の上フタを開いて、電源ケーブル、Drivers CD-ROM、Applications CD-ROM、Documentation CD-ROM、本書、保護材などの内容物を取り出します。

梱包箱を上へ引き上げて取り外します。

2 ポリエチレン袋を本機から取り外します。



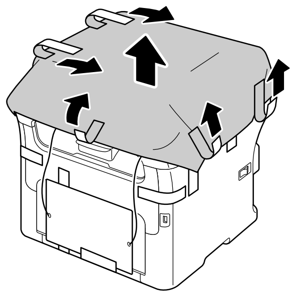
3 図に示す位置に手をかけ、本機を箱から持ち上げ、水平で頑丈な場所に置きます。



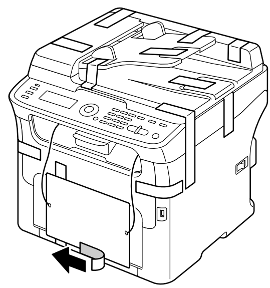
ご注意

必ず正しい位置に手をかけて本機を持ち上げてください。
指定位置以外を持ち上げた場合、本機の損傷や落下の危険があります。

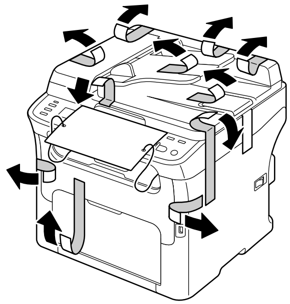
4 本機上部の保護シートを止めているテープと保護シートを取り外します。



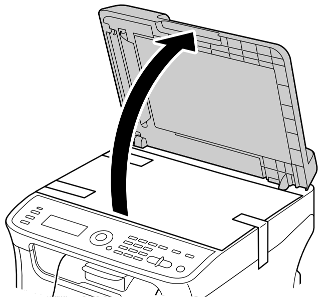
5 保護テープを1箇所取り外します。



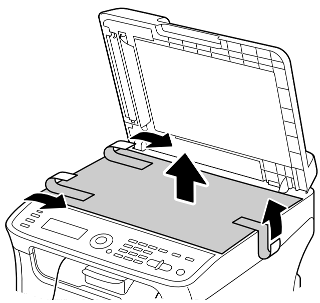
6 本機の外装部を固定している保護テープをすべて取り外します。



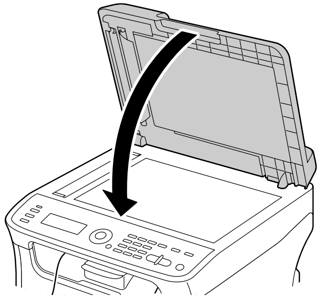
7 ADF（自動原稿送り装置）を開きます。



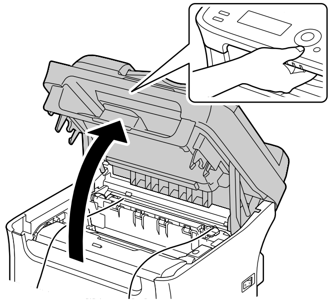
8 原稿ガラス部の保護テープ（3 箇所）と保護材を取り外します。



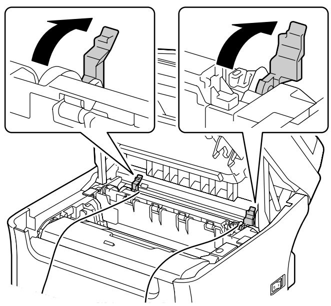
9 ADF を閉じます。



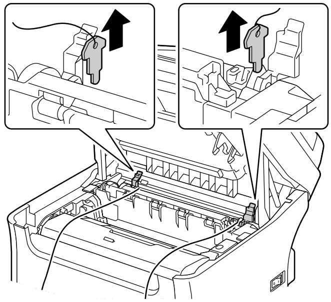
10 スキャナユニットを開きます。



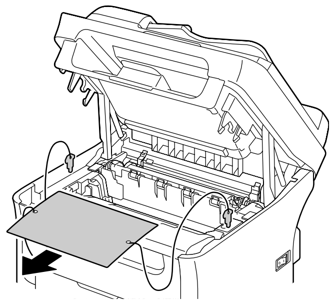
11 左右の定着離間レバー（2 箇所）を押し上げます。



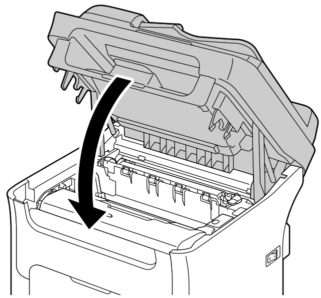
12 保護材（2 箇所）を取り外します。



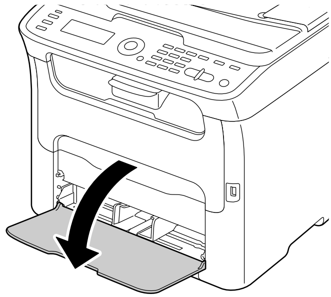
13 保護材を取り外します。



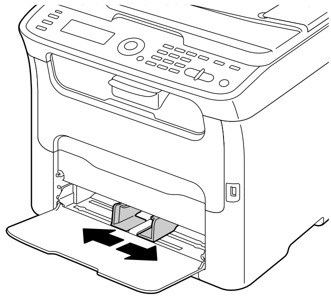
14 スキャナユニットを閉じます。



15 トレイ 1 を開きます。

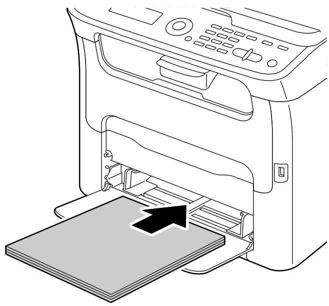


16 用紙ガイドを広げます。

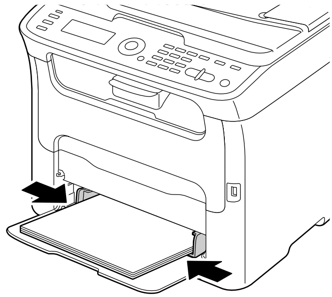


17 印刷したい面を上向きにして用紙をセットします。

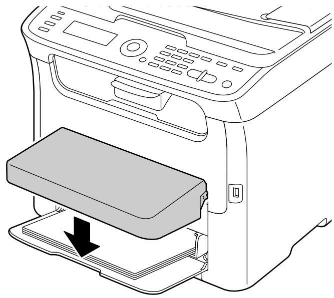
用紙のセットについて詳しくは、「プリンタ / コピー / スキャナユーザーズガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。



18 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせます。



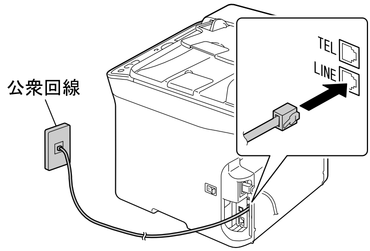
19 ダストカバーを取り付けます。



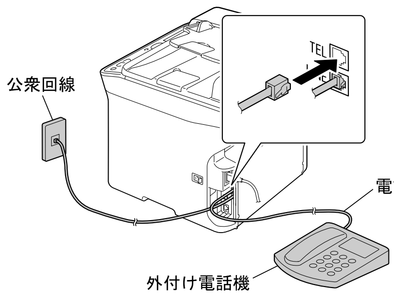
電話回線の接続

本機に電話回線を接続します。

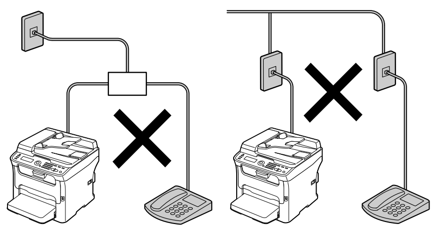
1 電話回線を本機左側面の回線コネクタ（LINE）に接続します。
ファクスで送信、受信するための設定については、「ファクスの初期設定」（p.26）をごらんください。



電話機を本機に接続して使用する場合、電話機は本機左側面の外付け電話機接続用コネクタ（TEL）に接続します。



右図のように、ブランチ接続（並列接続）はしないでください。
ブランチ接続した場合、ファクスの送受信、電話の着信、電話の各サービスなどが、正常に動作できない場合があります。



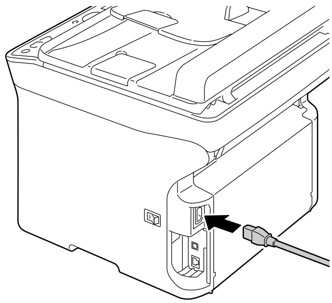
電源の投入

ご注意

本機のオプション（給紙ユニット、両面プリントユニット）をご購入いただいた場合は必ず、本機の電源を入れる前に装着してください。装着方法について詳しくは、「プリンタ / コピー / スキャナ ユーザーズガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

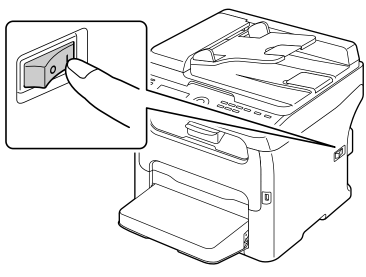
1 本機の電源がオフになっていることを確認します。

2 本機の電源ケーブルを本機に接続します。

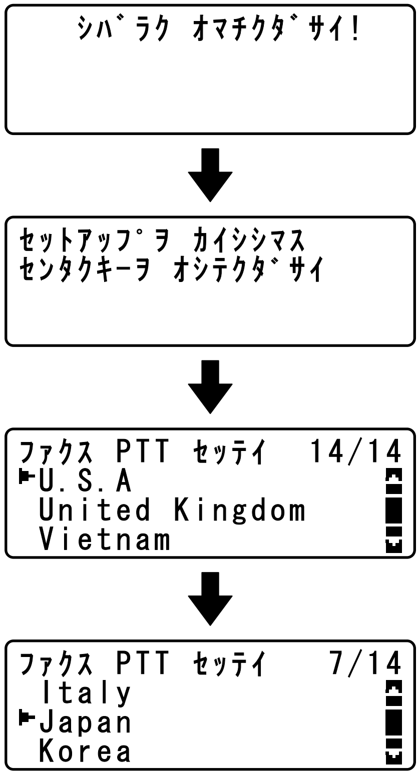


3 電源ケーブルをコンセントに接続します。

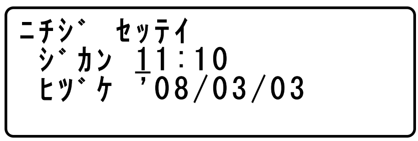
4 本機の電源をオンにします。ウォームアップが始まります。



5 「ｼﾊﾞﾗｸ ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ」が表示された後、セットアップ開始画面が表示されます。選択キーを押すと、「ﾌｧｸｽ PTT ｾｯﾃｲ」画面が表示されます。▲または▼キーで「Japan」を選択し、選択キーを押します。



6 「ﾆﾁｼﾞ ｾｯﾃｲ」が表示されたら、テンキーで時刻と日付を入力し、選択キーを押します。



ファクスの初期設定

ファクスで送信、受信するための設定を行います。

ファクス送信、受信のしかた、各機能設定について詳しくは、「ファクスユーザーズガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

回線の設定

1 メイン画面から▲または▼キーで「ｾｯﾃｲ (UTILITY)」を選択し、選択キーを押します。

```
  ﾂｳｼﾞｮｳ ｺﾋﾟｰ
►ｾｯﾃｲ(UTILITY)
  ﾚﾎﾟｰﾄ/ｽﾃｰﾀｽ
  ▲▼ｰ>ｾﾝﾀｸ
```

2 ▼キーで「ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ」を選択し、選択キーを押します。

```
ｾｯﾃｲﾒﾆｭｰ          1/3
  ﾏｼﾝ ｾｯﾃｲ(L)
  ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼ ｾｯﾃｲ
►ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ
```

3 管理者パスワード（初期値：000000）をテンキーで入力し、選択キーを押します。

```
ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ
  ｶﾝﾘｼｬ No.:******
```

4 ▲または▼キーで「ﾂｳｼﾝ ｾｯﾃｲ」を選択し、選択キーを押します。

```
ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ          3/4
►ﾂｳｼﾝ ｾｯﾃｲ
  ﾕｰｻﾞｰ ｾｯﾃｲ
  ｵｰﾄ ﾘﾀﾞｲｱﾙ
```

5 「ﾄｰﾝ / ﾊﾟﾙｽ」が選択されていることを確認し、選択キーを押します。

```
ﾂｳｼﾝ ｾｯﾃｲ          1/2
►ﾄｰﾝ/ﾊﾟﾙｽ
  ﾓﾆﾀ ｵﾝﾘｮｳ
  PSTN/PBX
```

6 ▲または▼キーで「ﾄｰﾝ」または「ﾊﾟﾙｽ」を選択し、選択キーを押します。
「ﾄｰﾝ」を選択した場合は、「ダイアル種別の設定」（p.28）に進んでください。

```
ﾄｰﾝ/ﾊﾟﾙｽ          1/1
►ﾄｰﾝ
  ﾊﾟﾙｽ
```

「ﾄｰﾝ」または「ﾊﾟﾙｽ」は、回線に合わせて選択してください。
「ﾄｰﾝ」:「ピッポッパッ」という音がする回線の場合に選択してください。
「ﾊﾟﾙｽ」: ダイアル回線の場合に選択してください。

7 ▲または▼キーで「10pps」または「20pps」を選択し、選択キーを押します。
引き続き、「ダイアル種別の設定」を行います。



「10pps」または「20pps」の選択は、電話利用時の契約内容を確認してください。

ダイアル種別の設定

1 ﾂｳｼﾝ ｾｯﾃｲ画面から▼キーで「PSTN/PBX」を選択し、選択キーを押します。

```
ﾂｳｼﾝ  ｾｯﾃｲ          1/2
 ﾄｰﾝ/ﾊﾟﾙｽ
 ﾓﾆﾀ ｵﾝﾘｮｳ
▶PSTN/PBX
```

2 ▲または▼キーで「PSTN」または「PBX」を選択し、選択キーを押します。
「PSTN」を選択した場合は、戻るキーを押して「ファクス番号の設定」（p.29）に進んでください。

```
PSTN/PBX            1/1
▶PSTN
 PBX
```

「PSTN」または「PBX」は、ご利用の環境に合わせて選択してください。
「PSTN」: ご利用の環境に電話交換機などがない場合に選択してください。
「PBX」: ご利用の環境に電話交換機などがあり、内線電話システムなどを用いている場合に選択してください。

3 テンキーで外線発信番号を入力し、選択キーを押します。

```
PBX
 ｶﾞｲｾﾝﾊｯｼﾝNo.:_
```

4 戻るキーを押します。
引き続き、「ファクス番号の設定」を行います。

ファクス番号の設定

設定したファクス番号が送信先の文書のヘッダに印刷されます。

1 ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ画面から▼キーで「ﾕｰｻﾞｰ ｾｯﾃｲ」を選択し、選択キーを押します。

```
カンリシャセッテイ            3/4
  ツウシン セッテイ
▶ユーザー セッテイ
  オート リダイアル
```

2 ▲または▼キーで「ﾌｧｸｽ ﾊﾞﾝｺﾞｳ」を選択し、選択キーを押します。

```
ユーザー セッテイ             2/2
  コテイ バイリツ
▶ファクス バンゴウ
  ハッシン モト
```

3 テンキーで本機のファクス番号を入力し、選択キーを押します。
引き続き、「発信元名の設定」を行います。

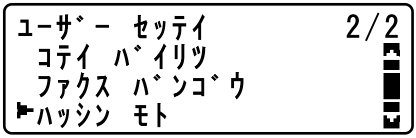
```
ファクス バンゴウ
  :_
                          [1…]
```

テンキーを使っての文字入力について詳しくは、「ファクスユーザーズガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

発信元名の設定

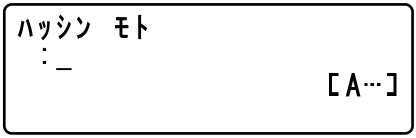
設定した発信元名が送信先の文書のヘッダに印刷されます。

1 ﾕｰｻﾞｰ ｾｯﾃｲ画面から▼キーで「ﾊｯｼﾝ ﾓﾄ」を選択し、選択キーを押します。



2 テンキーで発信元名を入力し、選択キーを押します。

*キーを押すごとに英字入力 [A]、カナ入力 [ｱ]、数字入力 [1] に切り替わります。



テンキーを使っての文字入力について詳しくは、「ファクスユーザーズガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

3 ストップ / リセットキーを押して、メイン画面に戻ります。
ファクスの初期設定は終了しました。

プリンタドライバの機能、コピーのしかた、スキャンのしかたについて詳しくは、プリンタ / コピー / スキャナユーザーズガイド（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

CD-ROM の起動

1 コンピュータの電源をオンにして、Windows を起動します。

2 Drivers CD-ROM を CD-ROM/DVD ドライブに入れます。

インストールプログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。



Windows 7/Server 2008 用プリンタドライバは、Drivers CD-ROM（For Windows 7/Mac OS X 10.6）に収録しています。

Windows 7/Server 2008/Vista をご使用の場合は、CD-ROM 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので、「AutoRun. exe の実行」をクリックしてください。

インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の「**AutoRun.exe**」アイコンをダブルクリックしてください。

［**CD-ROM の参照**］: CD-ROM の内容を参照します。

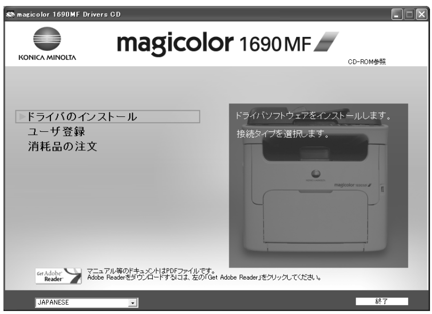
［**戻る**］: 前の画面に戻ります。

［**トップメニューへ**］: トップメニュー画面に戻ります。

［**終了**］: インストールプログラムを終了します。

3 トップメニュー画面からお好みの項目を選択します。

各メニューの内容は、「CD-ROM の構成」（p.32）をごらんください。



CD-ROM の構成

Drivers

CD-ROM 構成の項目	説明
ドライバのインストール	プリンタドライバ、スキャナドライバ、ファクスドライバをインストールできます。詳細は「ドライバのインストール」（p.43）をごらんください。
ユーザー登録（オンライン登録）	コンピュータの Web ブラウザからユーザー登録を行うことができます。詳細は「ユーザー登録（オンライン登録）」（p.71）をごらんください。
消耗品の注文	コンピュータの Web ブラウザから消耗品を注文できます。詳細は「消耗品の注文」（p.72）をごらんください。

Applications

アプリケーション	説明
LSU (Local Setup Utility)	コンピュータから送信先（スキャン、ファクス）のお気に入り、短縮ダイアル、グループダイアルを作成、編集します。また、本機の状態をチェックします。詳しくは、「リファレンスガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。
LinkMagic	コンピュータに読み込んだ原稿をファイルに保存、加工、メール添付、印刷などを行います。詳しくは、「リファレンスガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。
PageScope Net Care	ステータスの監視、ネットワーク設定、などのプリンタ管理機能にアクセスできます。詳しくは、「PageScope Net Care クイックガイド」（Applications CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。
PageScope Network Setup	TCP/IP、IPX プロトコルを使用して、ネットワークプリンタの基本設定を行うことができます。詳しくは、「PageScope Network Setup 取扱説明書」（Applications CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。
PaperPort SE	コンピュータ上でドキュメントや画像ファイルの整理、アクセス、共有、および管理ができる文書管理ソフトウェアです。PaperPort SE の機能や使い方について詳しくは、プログラムと共にインストールされるユーザーズガイドまたはオンラインヘルプをごらんください。

Documentation

マニュアル	説明
インストレーションガイド	本機の設置方法やドライバのインストール方法など、最初の設置や設定についてのマニュアルです。
プリンタ / コピー / スキャナユーザーズガイド	ドライバの使いかたや消耗品の交換方法、操作パネルの使いかたなど、日常の使いかた全般についてのマニュアルです。
ファクスユーザーズガイド	ファクスの送受信方法、操作パネルの使い方など、ファクスの使い方全般についてのマニュアルです。
リファレンスガイド	Macintosh ドライバのインストール、LinkMagic 、Local Setup Utility （LSU）、ネットワークの設定、プリンタ管理ユーティリティなど、より詳細な設定についてのマニュアルです。
クイックガイド	コピー、ファクス、スキャナの使用手順や消耗品の交換方法が確認できる簡易マニュアルです。
サービス & サポート	ユーザ登録など、製品サポート情報やサービス情報が確認できます。
Readme（お読みください）	ご使用に関しての制限や注意事項等の情報を記載しています。ご使用の前に必ずお読みください。

必要なシステム

- コンピュータ：
  Windows 用
  - Pentium 2：400 MHz 以上の CPU を搭載した IBM PC/AT 互換機（Pentium 3: 500 MHz 以上を推奨）

  Macintosh 用
  - PowerPC G3 以降 （G4 以降を推奨）
  - Intel プロセッサを搭載した Macintosh
- オペレーティングシステム：
  - 32bit
    Microsoft Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise, Windows Server 2008 Standard/Enterprise, Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise, Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 1 以降；Service Pack 2 以降を推奨）, Windows Server 2003, Windows 2000（Service Pack 4 以降）
  - 64bit
    Microsoft Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise x64 Edition, Windows Server 2008 Standard/Enterprise x64 Edition, Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise x64 Edition, Windows XP Professional x64 Edition, Windows Server 2003 x64 Edition

    64bit ドライバは、AMD64 プロセッサまたは、EM64T 搭載の Intel プロセッサが稼動する x64 オペレーティングシステムに対応しています。
  - Mac OS X（10.2.8/10.3/10.4/10.5/10.6；最新のパッチを推奨）

  Macintosh ドライバについて詳しくは、「リファレンスガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。
- 空きハードディスク容量：
  - 約 256 MB 以上
- メモリ：
  OS が推奨する以上の RAM
- CD/DVD-ROM ドライブ
- インターフェース：
  - USB 2.0（High Speed）準拠インターフェースポート
  - 10Base-T/100Base-TX イーサネット（Ethernet）インターフェースポート

ネットワーク接続の場合の準備

本機をネットワークに接続してお使いになる場合、本機に IP アドレスが割り当てられている必要があります。2 種類の方法のいずれかで設定を行います。詳しくは、「リファレンスガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

- DHCP を使用する場合
- アドレスを手動設定する場合

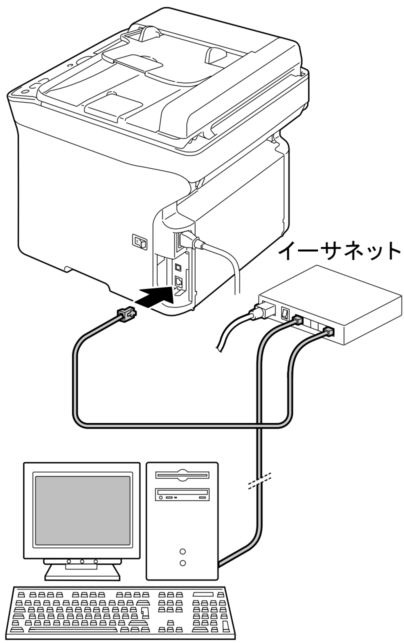
DHCP を使用する場合

お使いのネットワークで DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）を使用している場合は、本機の電源をオンにすると、DHCP サーバによって本機の IP アドレスが自動的に割り当てられます。

本機の IP アドレスが自動的に設定されない場合は、「ﾚﾎﾟｰﾄ / ｽﾃｰﾀｽ − ﾚﾎﾟｰﾄ − ﾌﾟﾘﾝﾀ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ」からプリンタ設定リストを印刷し、DHCP が有効になっているか確認してください。DHCP が有効になっていない場合は、「ｾｯﾃｲ (UTILITY)− ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ − ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ −IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ」メニューで「ｼﾞﾄﾞｳｼｭﾄｸ」を選択してください。

1 本機をネットワークに接続します。

10Base-T/100Base-TX ケーブルのコネクタ（RJ45）を、本機のインターフェースパネルのイーサネットポートに差し込んで、本機をネットワークに接続します。



2 コンピュータと本機の電源をオンにします。

アドレスを手動設定する場合

以下の方法で、本機の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを手動で設定変更することができます。

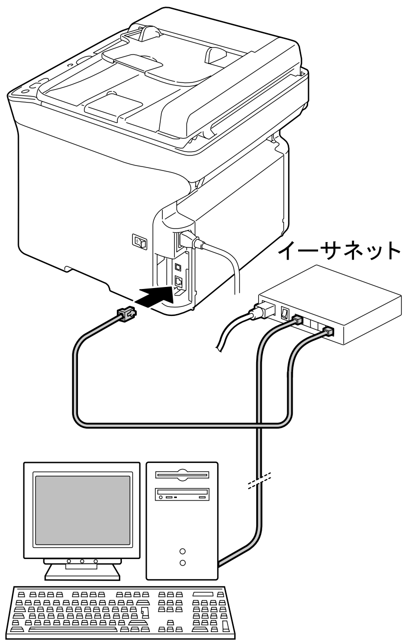
手動で IP を設定する場合は､｢ｾｯﾃｲ (UTILITY) / ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ / ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲ / IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ｣で設定を「ｺﾃｲ」にしてください。

ご注意

本機の IP アドレスを変更する場合は、必ずネットワーク管理者に連絡してください。

1 本機をネットワークに接続します。

10Base-T/100Base-TX ケーブルのコネクタ（RJ45）を、本機のインターフェースパネルのイーサネットポートに差し込んで、本機をネットワークに接続します。



2 コンピュータと本機の電源をオンにします。

3 IP アドレスの、サブネットマスク、ゲートウェイ設定を行います。

押すキー	メッセージウィンドウ
	メイン画面
▼キー	ｾｯﾃｲ (UTILITY)
選択キー	ｾｯﾃｲﾒﾆｭｰ ► ﾏｼﾝ ｾｯﾃｲ (L) ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼ ｾｯﾃｲ ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ
▼キー	ｾｯﾃｲﾒﾆｭｰ ﾏｼﾝ ｾｯﾃｲ (L) ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼ ｾｯﾃｲ ► ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ
選択キー	ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ ｶﾝﾘｼｬ No.=------
テンキー	ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ ｶﾝﾘｼｬ No.=******
ｶﾝﾘｼｬ No. の初期値は「000000」です。	
選択キー	ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ ► ｶﾝﾘｼｬ No. ﾘﾓｰﾄ ﾓﾆﾀ ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ
▼キー	ｶﾝﾘｼｬｾｯﾃｲ ｶﾝﾘｼｬ No. ﾘﾓｰﾄ ﾓﾆﾀ ► ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ
選択キー	ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ ► TCP/IP IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ DNS ｾｯﾃｲ

<table>
<tr><th>押すキー</th><th>メッセージウィンドウ</th></tr>
<tr><td>▼キー</td><td>ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ
TCP/IP
► IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ
DNS ｾｯﾃｲ</td></tr>
<tr><td>選択キー</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ
► ｼﾞﾄﾞｳｼｭﾄｸ
ｺﾃｲ</td></tr>
<tr><td>▼キー</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ
ｼﾞﾄﾞｳｼｭﾄｸ
► ｺﾃｲ</td></tr>
<tr><td>選択キー</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ
: . . .</td></tr>
<tr><td colspan="2">IP アドレスの入力はテンキーを使用してください。
►キー、◄キーを押して 1 ～ 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
「.001」のような入力はできません。「.1」として►キー、◄キーで移動させます。
戻るキーは、削除に使用します。IP アドレスメニューをキャンセルするには、1 秒以上戻るキーを長押しして、全ての設定をクリアした後に、再度戻るキーを押してください。</td></tr>
<tr><td>選択キー</td><td>IP ｱﾄﾞﾚｽ
: XXX.XXX.XXX.XXX
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
: . . .</td></tr>
<tr><td colspan="2">サブネットマスクの入力はテンキーを使用してください。
►キー、◄キーを押して 1 ～ 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
「.001」のような入力はできません。「.1」として►キー、◄キーで移動させます。
戻るキーは、削除に使用します。
サブネットマスクの設定が必要ない場合は、「0.0.0.0」と入力してください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>押すキー</th><th>メッセージウィンドウ</th></tr>
<tr><td>選択キー</td><td>ｹﾞｰﾄｳｪｲ
: . . .</td></tr>
<tr><td colspan="2">ゲートウェイの入力はテンキーを使用してください。
▶キー、◀キーを押して 1 〜 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
「.001」のような入力はできません。「.1」として▶キー、◀キーで移動させます。
戻るキーは、削除に使用します。
ゲートウェイの設定が必要ない場合は、「0.0.0.0」と入力してください。</td></tr>
<tr><td>選択キー</td><td>ﾈｯﾄﾜｰｸ ｾｯﾃｲ
TCP/IP
▶ IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ
DNS ｾｯﾃｲ</td></tr>
</table>

4 本機を再起動します。

5 本機のプリンタセッテイリストを印刷し、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが正しく設定されているかを確認します。
プリンタセッテイリストの印刷のしかたについて詳しくは、「プリンタセッテイリスト（Configuration Page）の印刷のしかた」（p.89）をごらんください。

USB 接続の場合の準備（Windows 7）

Windows 7 をご使用の場合は、プリンタドライバをインストールする前に、以下の手順にしたがってコンピュータの設定を変更してください。

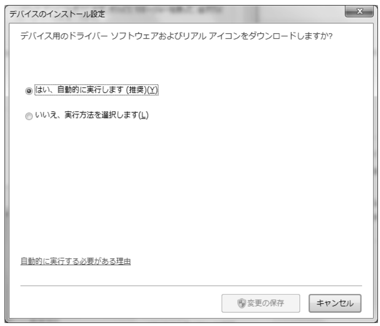
1 コンピュータの電源をオンにして、Windows を起動します。

2 [スタート] メニューから「コントロールパネル」―「システムとセキュリティ」―「システム」―「システムの詳細設定」をクリックし、システムのプロパティ画面を表示します。

3 「ハードウェア」タブの [デバイスのインストール設定] ボタンをクリックします。

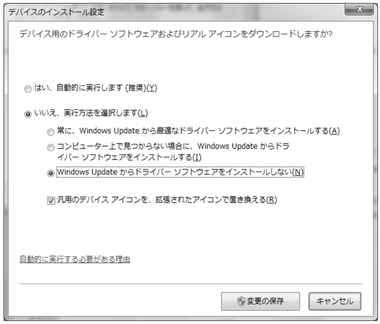


4 「いいえ、実行方法を選択します」を選択します。



5 「Windows Update からドライバーソフトウェアをインストールしない」を選択し、[変更の保存] ボタンをクリックします。

プリンタドライバのインストールが完了したら、「はい、自動的に実行します（推奨)」に設定を変更してください。



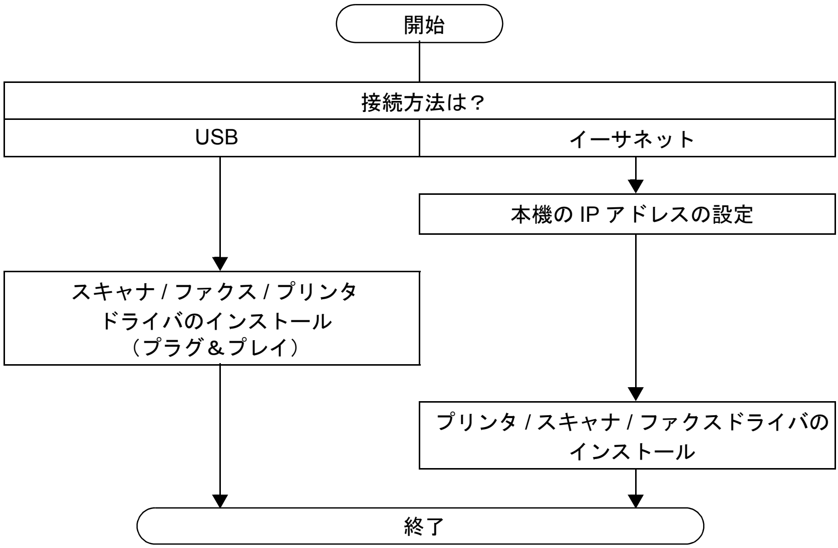
6 [OK] ボタンをクリックして、システムのプロパティ画面を閉じます。

ドライバのインストール

ドライバのインストールを行うには、コンピュータの管理者権限が必要です。

Windows 7/Server 2008/Vista を使用時に「ユーザーアカウント制御」に関する画面が表示されるときは、「許可」または「続行」をクリックします。

接続方法によるインストール手順



■ 上図は、初めてドライバをインストールする場合の手順を示しています。

ご注意

USB 接続の場合は画面の指示があるまで、本機とコンピュータをケーブルで接続しないでください。

ネットワーク接続でドライバをインストール後 USB 接続に切り替える場合は、インストール済みのドライバをアンインストール後 USB 接続でドライバを再インストールしてください。また、USB 接続でドライバをインストール後ネットワーク接続に切り替える場合も同様に、インストール済みのドライバをアンインストール後ネットワーク接続でドライバを再インストールしてください。
ドライバのアンインストール方法について詳しくは、「プリンタ / コピー / スキャナ ユーザーズガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）の「ドライバのアンインストール」を参照してください。

CD-ROM からのインストールについて、ネットワーク接続でインストール後、アンインストールせずに USB 接続でインストールを行う場合、USB 接続でインストール後、アンインストールせずにネットワーク接続でインストールを行う場合はサポート外となります。
どちらの接続でもインストールしたい場合はまず CD-ROM から USB 接続によるインストールを行ってください。USB 接続でのインストール完了後、「プリンタの追加（ウィザード）」でネットワーク接続のドライバをインストールしてください。スキャナドライバについては USB 接続でインストール後、「スタート」－「すべてのプログラム（Windows 2000：プログラム）」－「KONICA MINOLTA」－「magicolor 1690MF」－「スキャナ」－「KONICA MINOLTA magicolor 1690MF ネットワークユーティリティー」からネットワークの設定を行うとネットワークからも実行できます。

お使いの OS にあわせて、プリンタドライバ、スキャナドライバ、ファクスドライバをインストールします。ここでは、Windows をお使いの場合の操作を説明します。

Macintosh をお使いの場合は、「リファレンスガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

1 コンピュータの電源をオンにして、Windows を起動します。
2 Drivers CD-ROM を CD-ROM/DVD ドライブに入れます。

インストールプログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

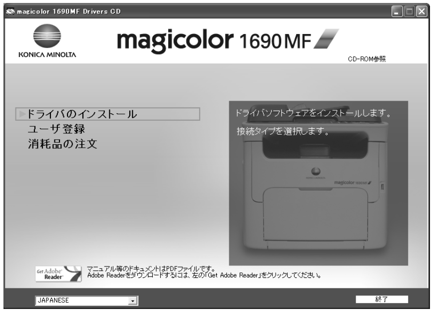
Windows 7/Server 2008 用プリンタドライバは、Drivers CD-ROM（For Windows 7/Mac OS X 10.6）に収録しています。

Windows 7/Server 2008/Vista をご使用の場合は、CD-ROM 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので、「AutoRun.exe の実行」をクリックしてください。

インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の「**AutoRun.exe**」アイコンをダブルクリックしてください。

3 トップメニュー画面から「**ドライバのインストール**」をクリックします。

ドライバのインストール画面が表示されます。



4 本機を使用する環境に合わせて、接続タイプを選択します。



ネットワーク接続の場合	p. 46 へ
USB 接続の場合	p. 57 へ

ネットワーク接続の場合

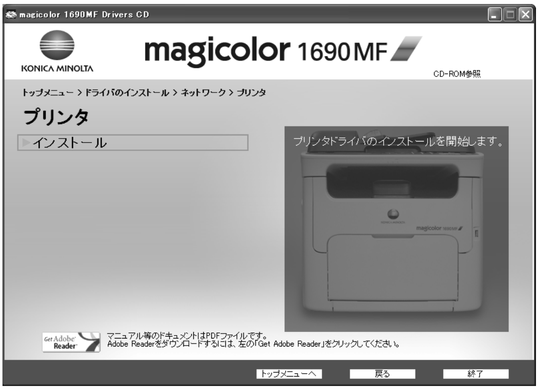
1 インストールしたいドライバを選択します。



プリンタドライバのインストール	p. 46 へ
スキャナドライバのインストール	p. 52 へ
ファクスドライバのインストール	p. 54 へ

プリンタドライバのインストール

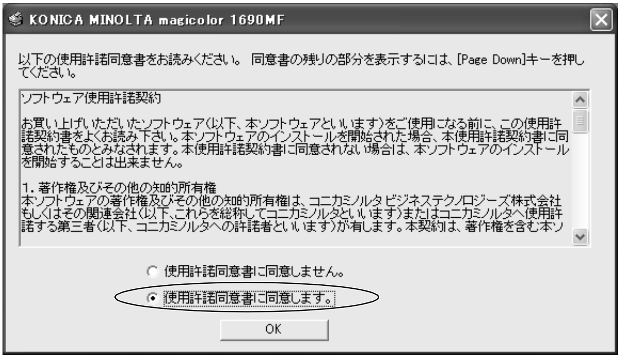
1「インストール」をクリックします。



2 ［**OK**］ボタンをクリックします。



3 **ソフトウェア使用許諾契約**画面が表示されますので、「**使用許諾同意書に同意します。**」を選択して［**OK**］ボタンをクリックします。

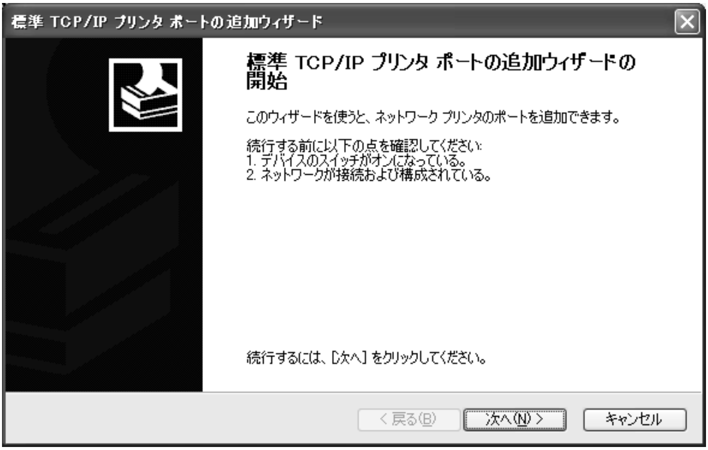


4 ポート選択で「**新規 TCP/IP ポートを作成。**」を選択して［**OK**］ボタンをクリックします。



通常使用するプリンタに設定する場合は、「**通常使用するプリンタに設定しますか？**」を選択します。

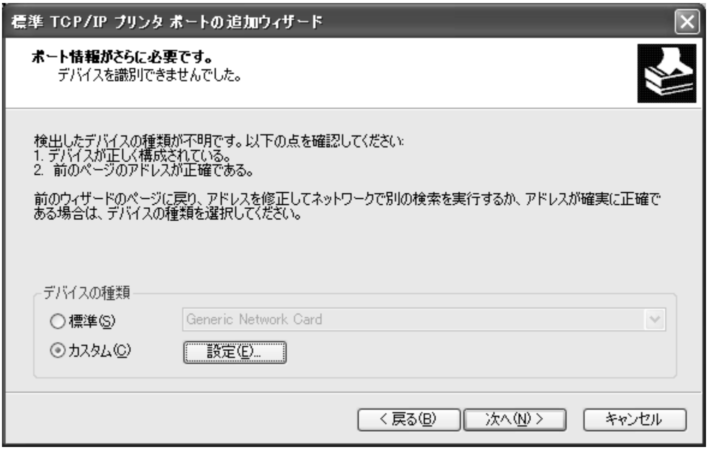
5 **標準 TCP/IP プリンタポートの追加ウィザードの開始**ダイアログが表示されますので［**次へ**］をクリックしてください。



6 IP アドレスを入力して［**次へ**］をクリックします。
例：IP アドレスが「192.168.1.2」の場合



7 デバイスの種類から「**カスタム**」を選択して［**設定**］をクリックします。



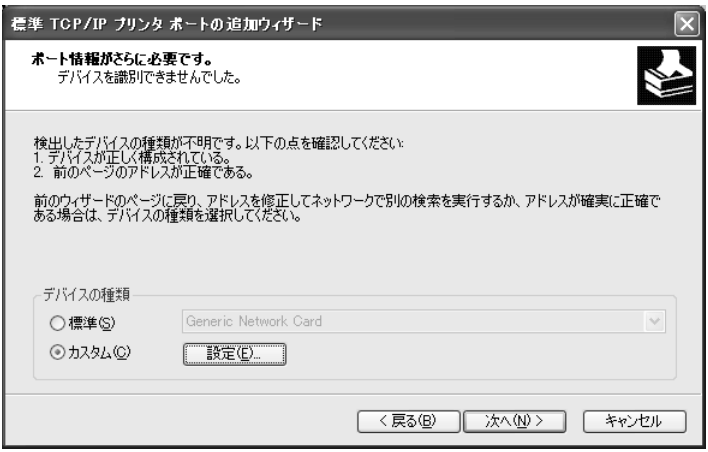
8 使用するポートに合わせて設定を変更し、［**OK**］ボタンをクリックします。
Port9100 の場合は、「**Raw**」をチェックし、「**ポート番号**」ボックスに Raw ポート番号（初期設定では「9100」）を入力します。



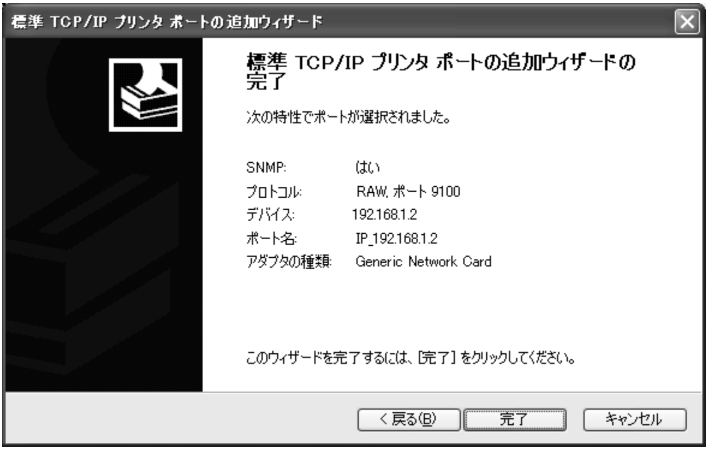
LPR 接続の場合は、「**LPR**」をチェックし、「**キュー名**」ボックスに小文字で「**lp**」と入力します。



9 ［**次へ**］をクリックします。



10 完了画面が表示されますので［**完了**］をクリックします。



11 プリンタ名を入力して［**OK**］ボタンをクリックします。



12 ［**OK**］ボタンをクリックします。



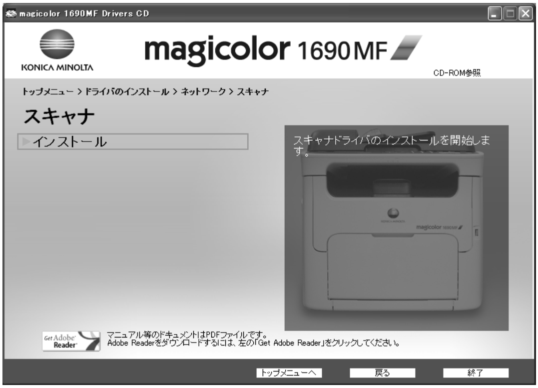
これでプリンタドライバのインストールは終了です。

続けて他のドライバをインストールする場合は、［**戻る**］ボタンをクリックします。

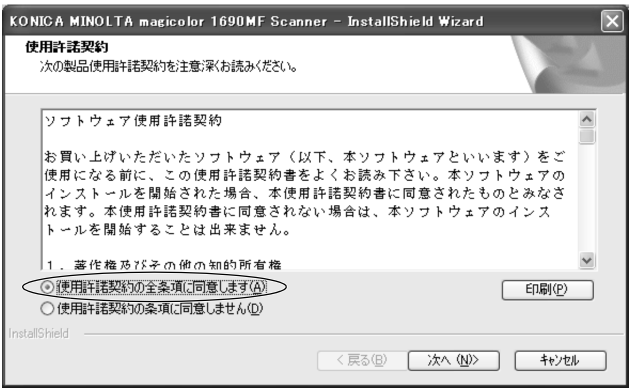
全てのインストール作業を終了する場合は［**終了**］ボタンをクリックしてプログラムを終了してください。Drivers CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し、大切に保管してください。

スキャナドライバのインストール

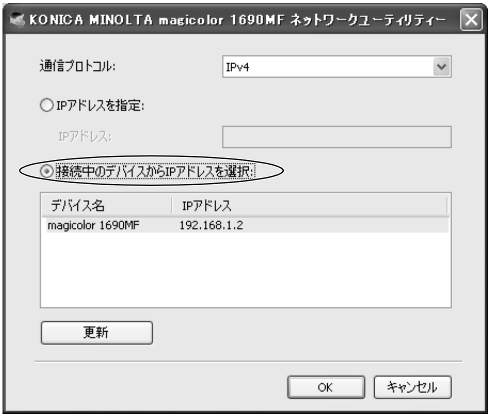
1 「**インストール**」をクリックします。



2 **ソフトウェア使用許諾契約**画面が表示されますので、「**使用許諾契約の全条項に同意します**」を選択して［**次へ**］ボタンをクリックします。

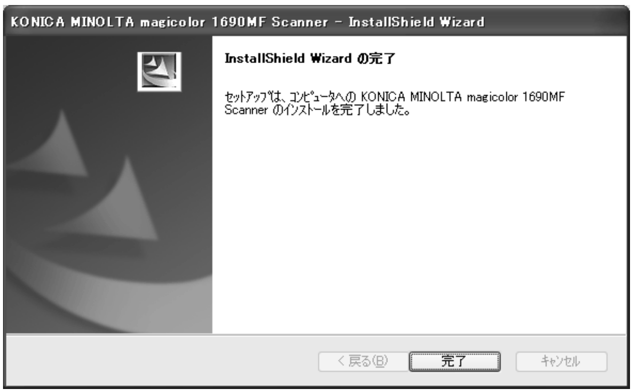


3 「**接続中のデバイスから IP アドレスを選択**」リストから本機を選択して、［**OK**］ボタンをクリックします。



本機がリストとして検出されない場合は、［**更新**］ボタンをクリックしてください。または、「**IP アドレスを指定**」をチェックし、「**IP アドレス**」ボックスに本機の IP アドレスを入力してください。

4 ［**完了**］ボタンをクリックします。



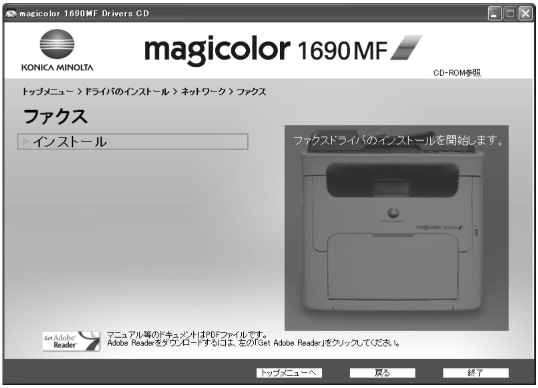
これでスキャナドライバのインストールは終了です。

続けて他のドライバをインストールする場合は、［**戻る**］ボタンをクリックします。

全てのインストール作業を終了する場合は［**終了**］ボタンをクリックしてプログラムを終了してください。Drivers CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し、大切に保管してください。

ファクスドライバのインストール

1 「インストール」をクリックします。



2 ［次へ］ボタンをクリックします。



3 **ソフトウェア使用許諾契約**画面が表示されますので、［**はい**］ボタンをクリックします。



4 **ポート選択**画面から使用するポートを指定します。プリンタドライバを先にインストールしている場合は、「**その他**」のリストからポートを選択して、［**OK**］ボタンをクリックします。



使用しているポートがない場合は、「**新規 TCP/IP ポートを作成。**」を選択して、［**OK**］ボタンをクリックしてください。新規 TCP/IP ポートの作成方法は「プリンタドライバのインストール」（p.46）の手順 5 ～ 10 をごらんください。

5 ［**OK**］ボタンをクリックします。



これでファクスドライバのインストールは終了です。

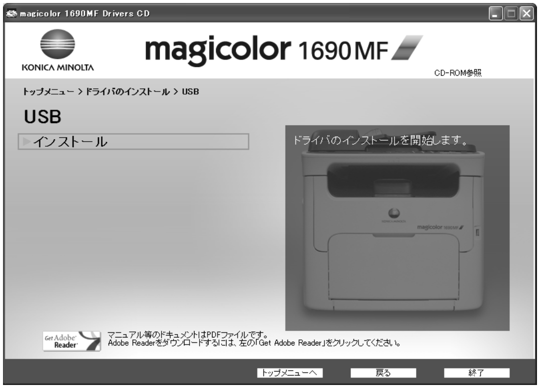
続けて他のドライバをインストールする場合は、［**戻る**］ボタンをクリックします。

全てのインストール作業を終了する場合は［**終了**］ボタンをクリックしてプログラムを終了してください。Drivers CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し、大切に保管してください。

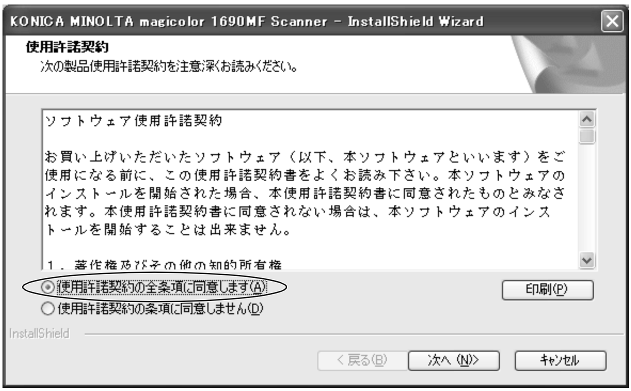
USB 接続の場合

USB 接続ではスキャナ、ファクス、プリンタの順でドライバを続けてインストールします。

1 「**インストール**」をクリックします。



2 **ソフトウェア使用許諾契約**画面が表示されますので、「**使用許諾契約の全条項に同意します**」を選択して［**次へ**］ボタンをクリックします。



3 ［**完了**］ボタンをクリックします。



4 ［**次へ**］ボタンをクリックします。



5 **ソフトウェア使用許諾契約**画面が表示されますので、［**はい**］ボタンをクリックします。



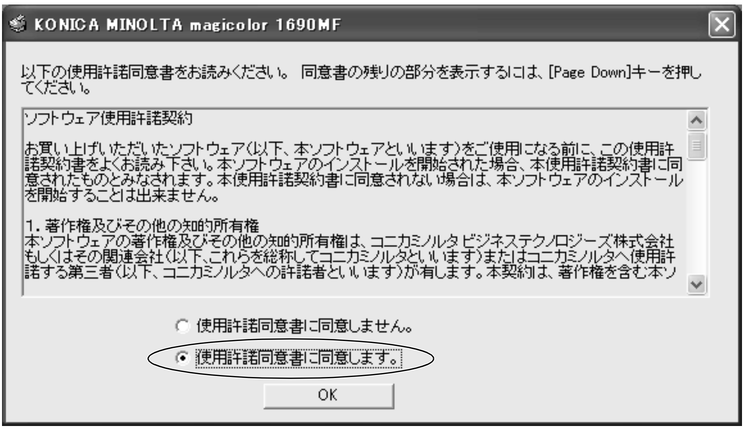
6 ［**OK**］ボタンをクリックします。



7 ［**OK**］ボタンをクリックします。



8 **ソフトウェア使用許諾契約**画面が表示されますので、「**使用許諾同意書に同意します。**」を選択して［**OK**］ボタンをクリックします。



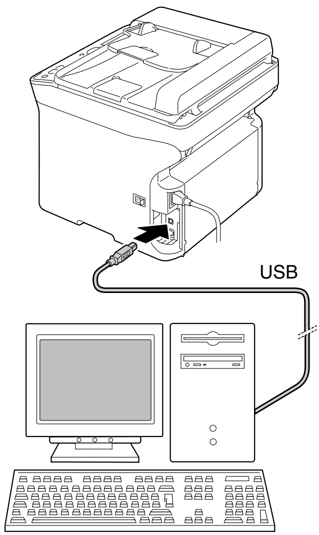
9 プリンタ名を入力して［**OK**］ボタンをクリックします。



本機とコンピュータの接続確認画面が表示されます。



10 本機とコンピュータを接続します。USB ケーブルの一方をコンピュータの USB ポートに、もう一方を本機の USB ポートに接続します。



11 本機の電源をオンにします。

12 プリンタを接続する OS にあわせて準備を進めます。

Windows 7 の場合	p. 61 へ
Windows Server 2008/Vista の場合	p. 62 へ
Windows XP/Server 2003 の場合	p. 63 へ
Windows 2000 の場合	p. 66 へ

Windows 7 の場合

1 プリンタドライバのインストールが自動で開始されます。

2［OK］ボタンをクリックします。



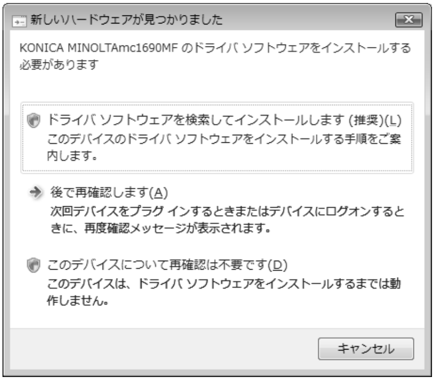
3 プリンタドライバのインストール後、［終了］ボタンをクリックします。

インストールプログラムが終了します。Drivers CD-ROM を CD-ROM/ DVD ドライブから取り出し大切に保管してください。



Windows Server 2008/Vista の場合

1 「新しいハードウェアが見つかりました」ダイアログが表示されます。
「**ドライバソフトウェアを検索してインストールします（推奨）**」を選択します。



「新しいハードウェアが見つかりました」ダイアログはインストールプログラムの裏側に隠れることがあります。タスクバーより選択して、最前面に表示させてください。

2 ［**OK**］ボタンをクリックします。



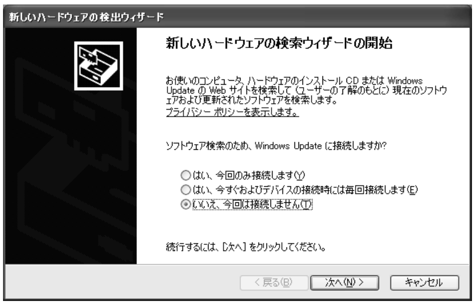
3 プリンタドライバのインストール後、［**終了**］ボタンをクリックします。

インストールプログラムが終了します。Drivers CD-ROM を CD-ROM/ DVD ドライブから取り出し大切に保管してください。

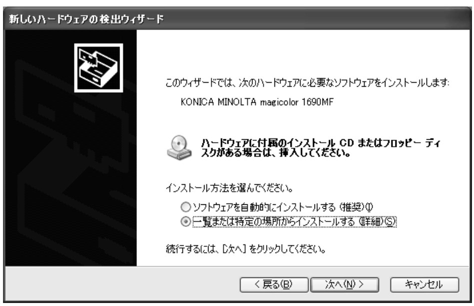


Windows XP/Server 2003 の場合

1 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。「**いいえ、今回は接続しません**」を選択し、［**次へ**］ボタンをクリックします。

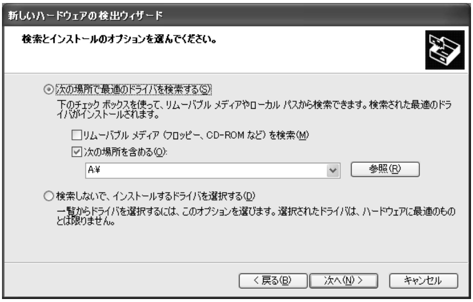


2 「**一覧または特定の場所からインストールする（詳細）**」を選択し、［**次へ**］ボタンをクリックします。



3 「**次の場所で最適のドライバを検索する**」を選択します。

「**次の場所を含める**」を選択し、［**参照**］ボタンをクリックします。



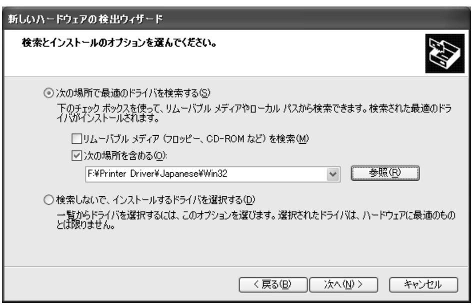
4 CD-ROM を参照し「Printer Driver¥Japanese¥Win32」を指定し、［**OK**］ボタンをクリックします。



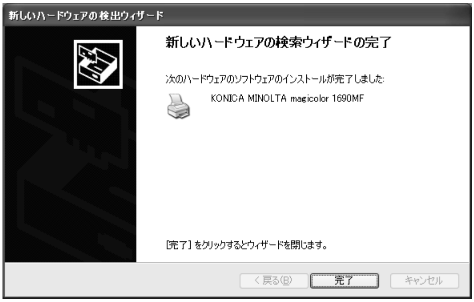
Windows XP Professional x64 Edition/Server 2003 x64 Edition をお使いの方は、「Printer Driver¥Japanese¥Win64」を指定してください。

5 ［**次へ**］ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。



6 ［**完了**］ボタンをクリックします。



7 ［**OK**］ボタンをクリックします。



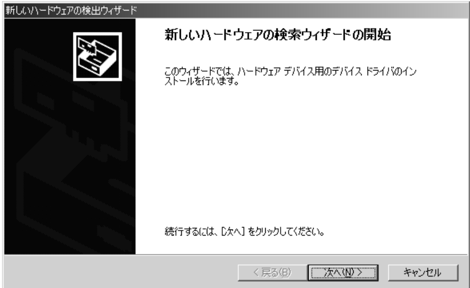
8 プリンタドライバのインストール後、［**終了**］ボタンをクリックします。

インストールプログラムが終了します。Drivers CD-ROM を CD-ROM/ DVD ドライブから取り出し大切に保管してください。

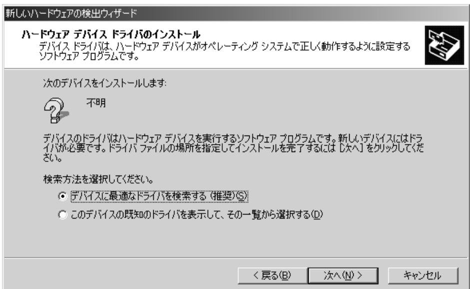


Windows 2000 の場合

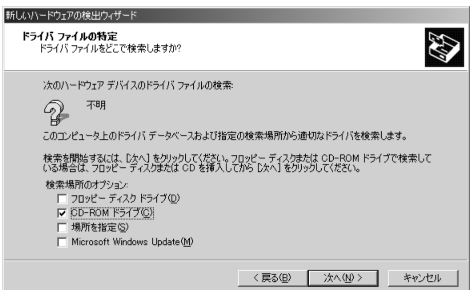
1 「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示されます。［**次へ**］ボタンをクリックします。



2 「**デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）**」を選択し、［**次へ**］ボタンをクリックします。



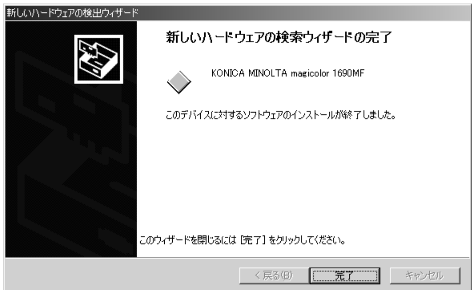
3 「**CD-ROM ドライブ**」を選択し、［**次へ**］ボタンをクリックします。



4 ［次へ］ボタンをクリックします。インストールが開始されます。



5 ［完了］ボタンをクリックします。



6 ［OK］ボタンをクリックします。



7 プリンタドライバのインストール後、[**終了**]ボタンをクリックします。

インストールプログラムが終了します。Drivers CD-ROM を CD-ROM/ DVD ドライブから取り出し大切に保管してください。



マニュアル

各種マニュアルをごらんいただけます。

1 Documentation CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに入れます。

プログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

Windows 7/Server 2008/Vista をご使用の場合は、CD-ROM 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので、「AutoRun.exe の実行」をクリックしてください。

プログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の「**AutoRun.exe**」アイコンをダブルクリックしてください。

Acrobat Reader/Adobe Reader をお持ちでない場合、「**Get Adobe Reader**」のバナーをクリックして Adobe Reader をダウンロードしてください。

2 以下のマニュアルの中から参照したいマニュアルを選択します。



■ インストレーションガイド
本機の設置方法やドライバのインストール方法など、最初の設置や設定についてのマニュアル（本書）です。

■ プリンタ / コピー / スキャナ ユーザーズガイド
ドライバの使いかたや消耗品の交換方法、操作パネルの使いかたなど、日常の使いかた全般についてのマニュアルです。

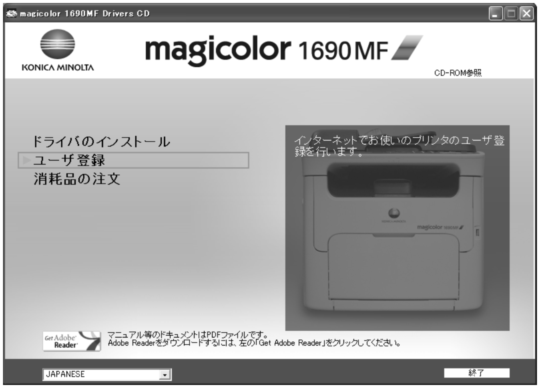
■ ファクスユーザーズガイド
ファクスの送受信方法、操作パネルの使い方など、ファクスの使い方全般についてのマニュアルです。

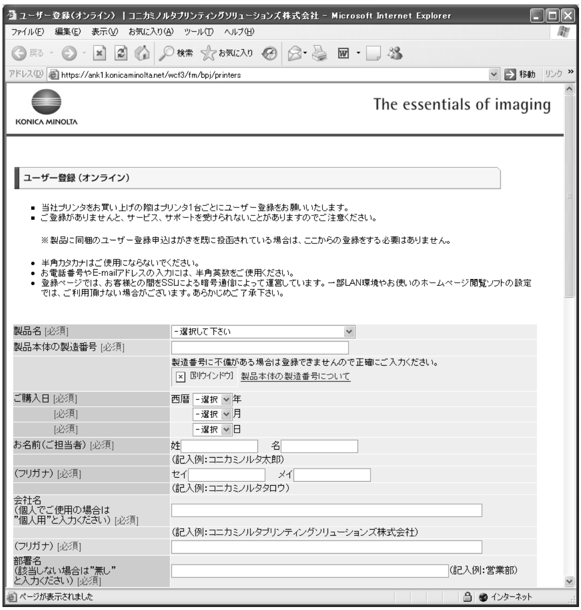
■ リファレンスガイド
Macintosh ドライバのインストール、LinkMagic、Local Setup Utility（LSU）、ネットワークの設定、プリンタ管理ユーティリティなど、より詳細な設定についてのマニュアルです。

- クイックガイド
  コピー、ファクス、スキャナの使用手順や消耗品の交換方法が確認できる簡易マニュアルです。
- サービス＆サポートガイド
  ユーザ登録など、製品サポート情報やサービス情報が確認できます。
- Readme（お読みください）
  ご使用に関しての制限や注意事項等の情報を記載しています。ご使用の前に必ずお読みください。

ユーザー登録（オンライン登録）

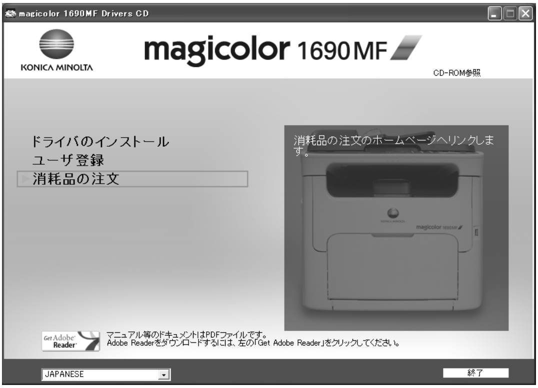
インターネットがご使用いただける場合、トップメニュー画面から「**ユーザ登録**」をクリックすると、弊社ホームページ内の**サポート**ページが開きます。「**オンラインユーザー登録**」をクリック後、必要事項を入力し、ユーザー登録を行ってください。





消耗品の注文

インターネットがご使用いただける場合、トップメニュー画面から「**消耗品の注文**」をクリックすると、本機の消耗品がご購入できる ホームページが開きます。



各言語（英語を含む）のドライバについて

Drivers CD-ROM のトップメニュー画面でインストーラの言語を選択することにより、インストールしたい言語のプリンタドライバ、スキャナドライバ、ファクスドライバをインストールすることができます。



アプリケーションのインストール

本機に接続されたコンピュータに 、LSU（Local Setup Utility）、LinkMagic、PageScope Net Care、PageScope Network Setup、PaperPort SE をインストールすることができます。

ドライバのインストールを行うには、コンピュータの管理者権限が必要です。

Windows Vista を使用時に「ユーザーアカウント制御」に関する画面が表示されるときは、「許可」または「続行」をクリックします。

LSU のインストール

インストールする前にお使いのコンピュータに本機のプリンタドライバとスキャナドライバがインストールされている必要があります。

1 Applications CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに挿入します。
プログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

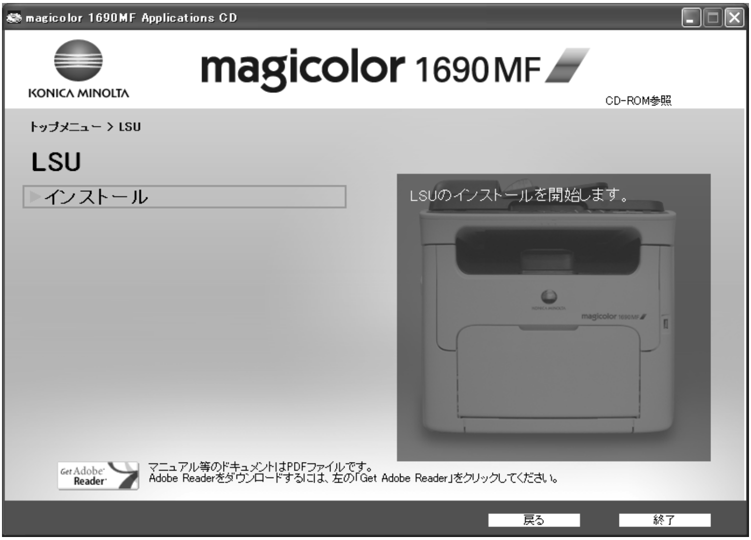
Windows Vista をご使用の場合は、CD-ROM 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので、「AutoRun.exe の実行」をクリックしてください。

プログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の「**AutoRun.exe**」アイコンをダブルクリックしてください。

2 「**LSU**」をクリックします。



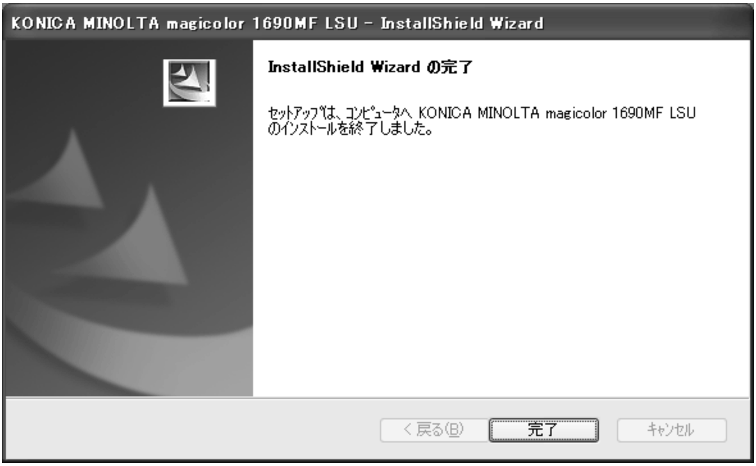
3 「インストール」をクリックします。



4 ［次へ］ボタンをクリックし、画面の指示に従って操作してください。



5 インストールの完了です。[**完了**] ボタンをクリックします。



6 [**終了**] ボタンをクリックします。インストールプログラムが終了します。
Applications CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し大切に保管してください。

LSU（Local Setup Utility）を起動する場合は、「スタート」メニューから「すべてのプログラム」（Windows 2000 :「プログラム」）－「KONICA MINOLTA」－「magicolor 1690MF」－「LSU」－「KONICA MINOLTA magicolor 1690MF LSU」をクリックします。
LSU 画面が表示されます。

LSU の機能や使い方について詳しくは、「リファレンスガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

LinkMagic のインストール

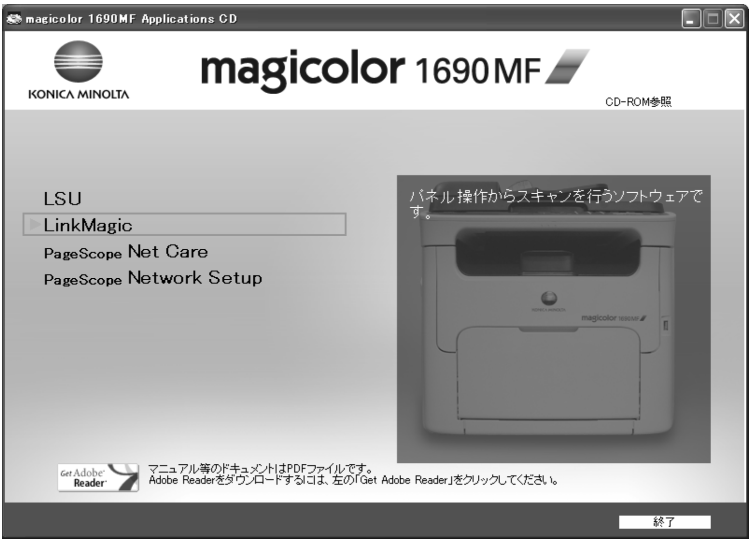
インストールする前にお使いのコンピュータに本機のプリンタドライバとスキャナドライバがインストールされている必要があります。

1 Applications CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに挿入します。
プログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

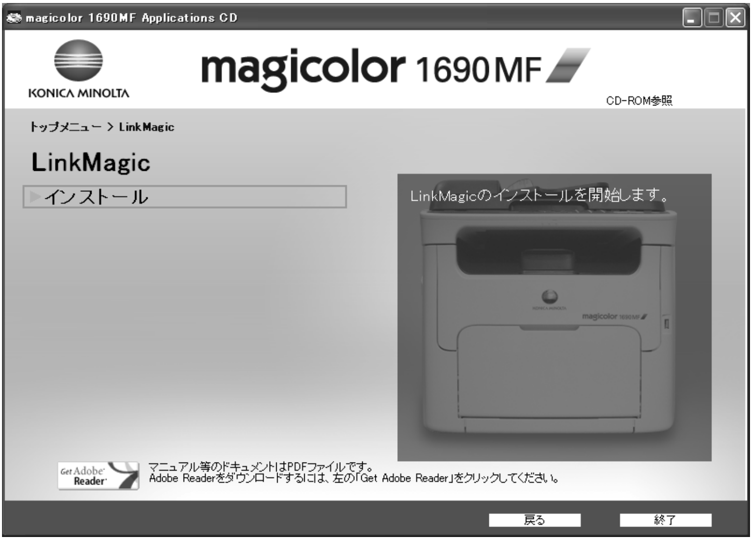
Windows Vista をご使用の場合は、CD-ROM 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので、「AutoRun.exe の実行」をクリックしてください。

プログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の「**AutoRun.exe**」アイコンをダブルクリックしてください。

2 「**LinkMagic**」をクリックします。



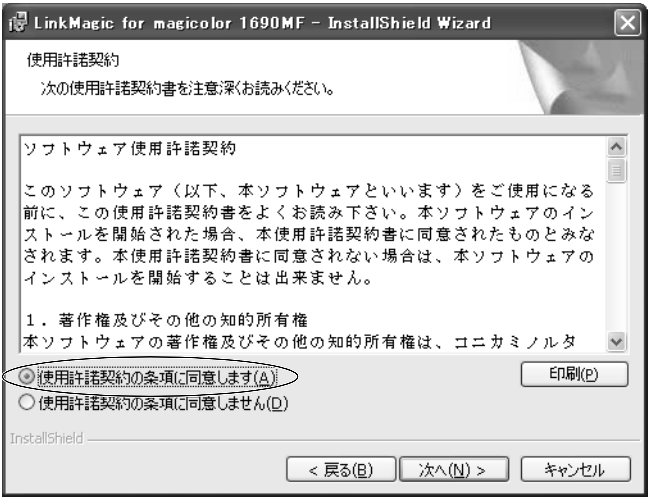
3「インストール」をクリックします。



4［次へ］ボタンをクリックします。



5 **ソフトウェア使用許諾契約**画面が表示されますので、「**使用許諾契約の条項に同意します**」を選択して ［**次へ**］ボタンをクリックします。



「**使用許諾契約の条項に同意しません**」を選択した場合は、［**次へ**］ボタンをクリックできません。

6 インストール先のフォルダを指定します。［**次へ**］ボタンをクリックします。



7 ［インストール］ボタンをクリックします。



8 インストールの完了です。［完了］ボタンをクリックします。



9 ［終了］ボタンをクリックします。インストールプログラムが終了します。
Applications CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し大切に保管してください。

LinkMagic を起動する場合は、「スタート」メニューから「すべてのプログラム」（Windows 2000 :「プログラム」）ー「KONICA MINOLTA」ー「magicolor 1690MF」ー「LinkMagic for magicolor 1690MF」ー「LinkMagic for magicolor 1690MF」をクリックします。LinkMagic 画面が表示されます。

LinkMagic の機能や使い方について詳しくは、「リファレンスガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

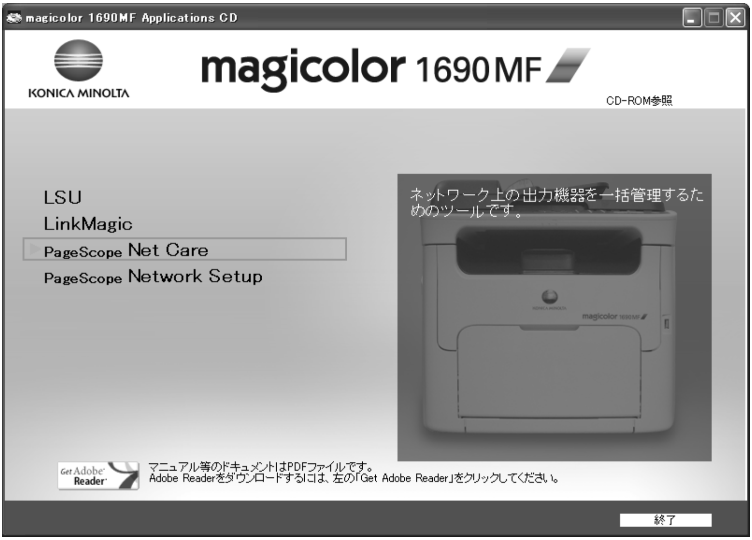
PageScope Net Care のインストール

1 Applications CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに挿入します。
プログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

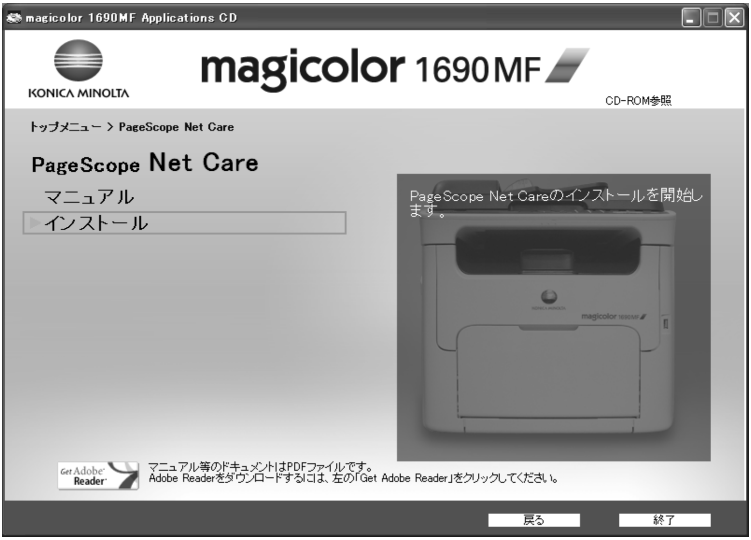
Windows Vista をご使用の場合は、CD-ROM 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので、「AutoRun.exe の実行」をクリックしてください。

プログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の「**AutoRun.exe**」アイコンをダブルクリックしてください。

2「**PageScope Net Care**」をクリックします。



3 「インストール」をクリックします。



4 セットアップ言語選択画面が表示されます。「**日本語**」を選択し、［**OK**］ボタンをクリックします。

5 画面の指示に従い、インストールを完了させます。

6 ［**終了**］ボタンをクリックします。インストールプログラムが終了します。
Applications CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し大切に保管してください。

PageScope Net Care の機能や使い方について詳しくは、「PageScope Net Care クイックガイド」（Applications CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

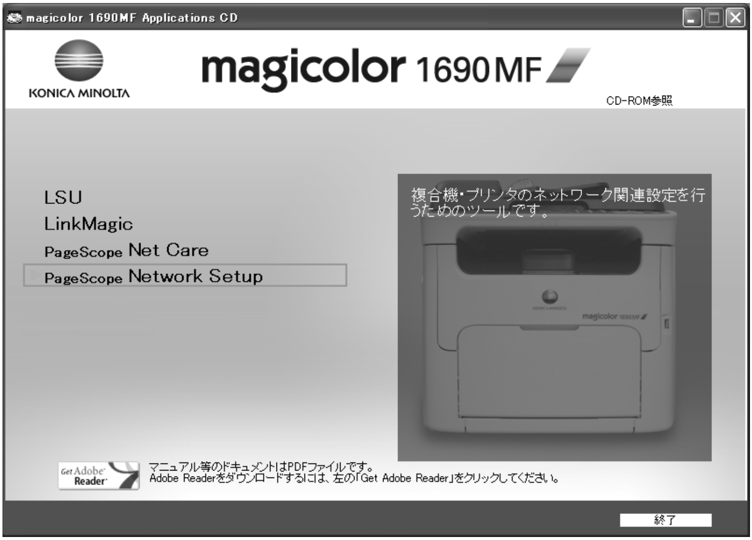
PageScope Network Setup のインストール

1 Applications CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに挿入します。
プログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

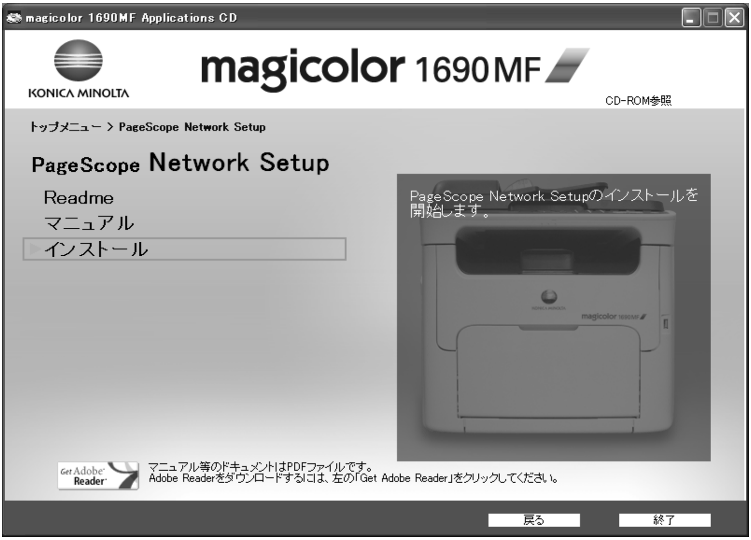
Windows Vista をご使用の場合は、CD-ROM 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので、「AutoRun.exe の実行」をクリックしてください。

プログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の「**AutoRun.exe**」アイコンをダブルクリックしてください。

2「**PageScope Network Setup**」をクリックします。



3 「インストール」をクリックします。



4 画面の指示に従い、インストールを完了させせます。

5 ［終了］ボタンをクリックします。インストールプログラムが終了します。
Applications CD-ROM を CD-ROM/DVD ドライブから取り出し大切に保管してください。

PageScope Network Setup の機能や使い方について詳しくは、「PageScope Network Setup 取扱説明書」（Applications CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

PaperPort SE のインストール

PaperPort SE は無償バンドル版のため､製品版 PaperPort シリーズとは異なります。製品版 PaperPort シリーズをご購入いただきますと、機能アップと共に Nuance 社からサポートをお受けいただくことができます。
製品版について詳しくは、http://japan.nuance.com/paperport をごらんください。
製品版との機能の違いについては下記の URL をごらんください。
http://konicaminolta.jp/business/products/printers/mfp/magicolor1690MF/scan.html

PaperPort SE は、パソコン上でドキュメントや画像ファイルの整理、アクセス、共有、および管理ができる文書管理ソフトウェアです。

1 Applications CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに挿入します。
プログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

Windows Vista をご使用の場合は、CD-ROM 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので、「AutoRun. exe の実行」をクリックしてください。

プログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の「**AutoRun.exe**」アイコンをダブルクリックしてください。

2 ［**CD-ROM 参照**］をクリックしてフォルダを開き、「**PaperPort**」フォルダ、「**2byte**」フォルダを開きます。

3 「**AutoRun.exe**」をダブルクリックして起動し、［**インストールを開始**］ボタンをクリックします。



4 画面の指示に従ってインストールを完了させます。

5 Applications CD-ROM をCD/DVD-ROM ドライブから取り出し大切に保管してください。

PaperPort SE を起動する場合は、「スタート」メニューから「すべてのプログラム」（Windows 2000 :「プログラム」）ー「ScanSoft PaperPort 11.0」ー「PaperPort」をクリックします。PaperPort 画面が表示されます。

PaperPort SE の機能や使い方は、プログラムと共にインストールされるユーザーズガイドまたはオンラインヘルプをごらんください。

プリンタドライバの初期設定

本機を使い始める前に、プリンタドライバの初期設定を確認／変更しておくことをお薦めします。

1 以下の手順でプリンタドライバの設定画面を表示します。

– Windows 7 の場合

［スタート］メニューから「コントロールパネル」－「ハードウェアとサウンド」－「デバイスとプリンター」をクリックし、デバイスとプリンター画面を表示します。「プリンターと FAX」の「KONICA MINOLTA magicolor 1690MF」プリンタアイコンを右クリックし、「プリンターのプロパティ」をクリックします。

デバイスとプリンター画面に「KONICA MINOLTA magicolor 1690MF」が表示されずに「KONICA MINOLTA mc1690MF (FAX)」が表示されている場合、「KONICA MINOLTA mc1690MF (FAX)」プリンタアイコンを右クリックし、「プリンターのプロパティ」－「KONICA MINOLTA magicolor 1690MF」をクリックします。

– Windows Server 2008/Vista の場合

［スタート］メニューから「コントロールパネル」—「ハードウェアとサウンド」—「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。「KONICA MINOLTA magicolor 1690MF」プリンタアイコンを右クリックし、「印刷設定」を選択します。

– Windows XP Home Edition の場合

［スタート］メニューから「コントロールパネル」—「プリンタとその他のハードウェア」—「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。「KONICA MINOLTA magicolor 1690MF」プリンタアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

– Windows XP Professional Server 2003 の場合

［スタート］メニューから「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。「KONICA MINOLTA magicolor 1690MF」プリンタアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

– Windows 2000 の場合

［スタート］メニューから「設定」—「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。「KONICA MINOLTA magicolor 1690MF」プリンタアイコンを右クリックし、「印刷設定」を選択します。

2 「**基本設定**」タブをクリックし使用する用紙のサイズなど、本機の初期設定を変更します。



各タブの設定項目について詳しくは、「プリンタ / コピー / スキャナ ユーザーズガイド」（Documentation CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

3 ［**適用**］をクリックします。

4 ［**OK**］をクリックし、印刷の設定画面を閉じます。

プリンタセッテイリスト（Configuration Page）について

プリンタセッテイリスト（Configuration Page）を印刷することにより、現在の設定値、ファームウェアのバージョン、印刷 / スキャン枚数、消耗品の残量などを確認することができます。

プリンタセッテイリスト（Configuration Page）の印刷のしかた

押すキー	メッセージウィンドウ
	メイン画面（コピーモード）
▲キー	ﾚﾎﾟｰﾄ / ｽﾃｰﾀｽ
選択キー	ﾚﾎﾟｰﾄ / ｽﾃｰﾀｽ ► ﾄｰﾀﾙ ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼｮｳﾓｳ ﾘｮｳ ﾂｳｼﾝ ｹｯｶ
▲キー	ﾚﾎﾟｰﾄ / ｽﾃｰﾀｽ ► ﾚﾎﾟｰﾄ
選択キー	ﾚﾎﾟｰﾄ ► ｿｳｼﾝ ｹｯｶ ﾚﾎﾟｰﾄ ｼﾞｭｼﾝ ｹｯｶ ﾚﾎﾟｰﾄ ﾂｳｼﾝ ｶﾝﾘ ﾚﾎﾟｰﾄ
▲キー× 2	ﾚﾎﾟｰﾄ ► ﾌﾟﾘﾝﾀ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ ﾃﾞﾓ ﾍﾟｰｼﾞ
選択キー	ﾌﾟﾘﾝﾀ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ ｲﾝｻﾂ = ｽﾀｰﾄ
スタートキー	プリンタセッテイリストが印刷され、メイン画面に戻ります。

```
                                                                  Product Name: KONICA MINOLTA magicolor 1690MF
                                                          Configuration Page
 DATE :NOV.12.2009 17:24
- Supplies Status -                Status                  Remaining %             Cartridge Type

Toner Cartridge Cyan               Ready                     100%                  Standard
Toner Cartridge Magenta            Ready                      71%                  Standard
Toner Cartridge Yellow             Ready                     100%                  Standard
Toner Cartridge Black              Ready                      29%                  High Capacity
Image Cartridge                    Ready                      72%

- Coverage Information -       Normalization:All sizes converted to A4 equivalent.
  Normalized Total Faces Counter             Normalized Coverage Information
     Color Faces Printed           000687       Color Average %          6          Monochrome Average %  3
     Monochrome Faces Printed      001839
     Total                         002526    Normalized Coverage Information
                                             <Color Faces>          <Current Toner Cartridge>  <Last Job>
  Normalized Total Faces Coverage               Copy      2            Average % C  22            Average % C   0
     Copy               13                      Printer   7            Average % M   2            Average % M   0
     Printer             4                   <Monochrome Faces>        Average % Y   1            Average % Y   0
                                                Copy     17            Average % K   2            Average % K   1
                                                Printer   0
                                                Fax       2

- Counter -
  Total Faces Counter:          002533  Total Duplex Counter:     000004     Fax Counter
    Color Faces Counter                   Color Sheets Counter                 TX Counter             000016
      Copy                      000033      Copy                  000000       RX Counter             000024
      Printer                   000655      Printer               000001     Scan Counter             000282
    Monochrome Faces Counter              Monochrome Sheets Counter          Sheets Printed by Paper Tray
      Copy                      000295      Copy                  000003       Tray1                  002529
      Printer                   001400      Printer               000000       Tray2                  000000
      Fax                       000150

- Paper -
  Sheets Printed by Paper Size                        Sheets Printed by Paper Type
    A4                          002492                  Plain Paper      002531          Letterhead       000000
    B5(JIS)                     000000                  Thick1           000000          Postcard         000000
    A5                          000014                  Thick2           000000          Label            000000
    Legal                       000000                  Envelope         000000
    Letter                      000025
    Others                      000000

- Machine Setting -                                - Network Setting -
    Serial Number               A0HF002000004          Network Interface          Ethernet 10Base T/100Base TX
    Auto Panel Reset(min)         1                    Host Name                  MC1690CBA726
    Energy Save Mode(min)        30                    Bonjour Discovery          ENABLE
    Language                    JAPANESE               DHCP                       ENABLE
    Auto Continue               OFF                    BOOTP                      DISABLE
    TONER OUT STOP              ON                     HTTP                       ENABLE
                                                       SNMP                       ENABLE
- Firmware Version -                                   IP Address                 150. 16.154. 31
    Engine                      A0HF-50G0-0600-00      Subnet Mask                255.255.255.  0
    Boot Code                   2008/10/16 V1.00       Gateway Address            150. 16.154.  1
    Controller                  V109                   MAC Address                00:20:6B:CB:A7:26

- Options -                                        - Fax Setting -
    Tray2                       Installed              Fax Number
    Duplex                      Not Installed          Tone/Pulse                 Tone
                                                       No. of Rings               2
                                                       Header                     ON
                                                       Def.Res                    STD/TEXT
                                                       Def.Bright                 1
                                                       Line Monitor               LOW
                                                       Def.Tx Report              ON(ERROR)
                                                       Def.Rx Report              ON(ERROR)
                                                       Footer                     OFF

                                                   - Fax Maintenance -
                                                       TX Speed                   33.6 kbps
                                                       RX Speed                   33.6 kbps
                                                       TX Level                   -9 dBm
                                                       RX Level                   -43 dBm
                                                       DTMF Level                 -9 dBm
                                                       CNG Level                  -11 dBm
                                                       CED Level                  -11 dBm
                                                       ECM Mode                   ON
                                                       Coding Scheme              JBIG
                                                       Toner Empty Report         OFF
                                                       Protocol                   OFF

1 /  0 /  0 /  1 /  0 /  5 /  0 /  3 /  95 / 5 /  95 / 4 /  72 / 0 /   9F09
328 /   24 /    126 /   2055 /  15 /    5 /     6 /     7 /     3 /     24 /
```

2010. 6 Printed in China